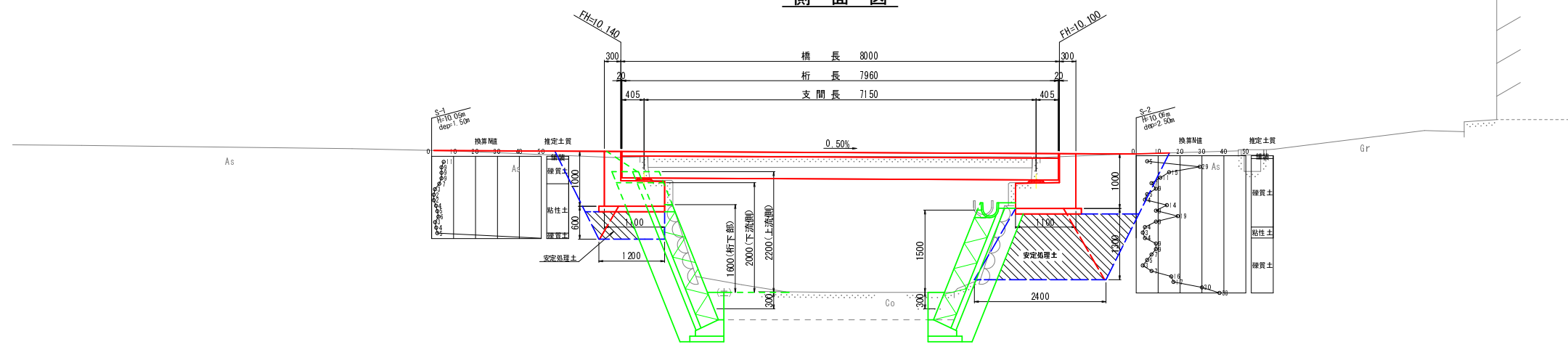
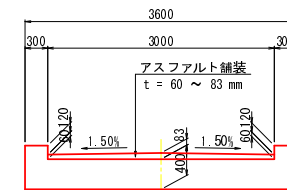


本庄2号橋 橋梁全体一般図 S = 1/50

側面図



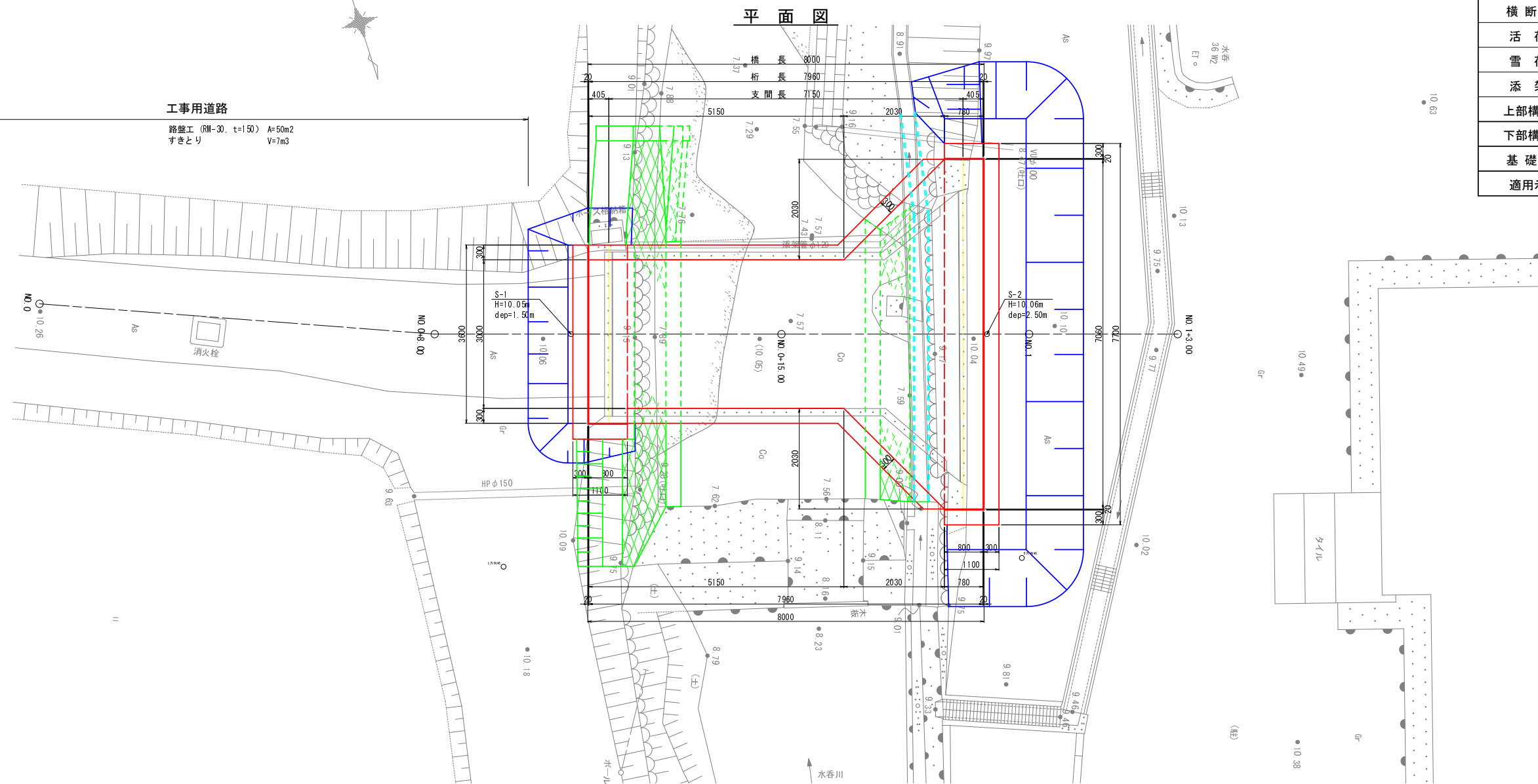
標準断面図



設計条件

橋長	8.000 m
桁長	7.960 m
支間長	7.150 m
有効幅員	3.000 m
斜角	$\theta = 90^\circ$
縦断勾配	0.50%
横断勾配	1.50% 1.50%
活荷重	T-8 荷重 (80 kN)
雪荷重	1 kN/m <sup>2</sup>
添架管	0.4 kN/m
上部構造形式	鉄筋コンクリート単純床版橋
下部構造形式	(受台)
基礎形式	直接基礎 (安定処理土)
適用方書	道路橋方書・同解説 (平成24年3月)

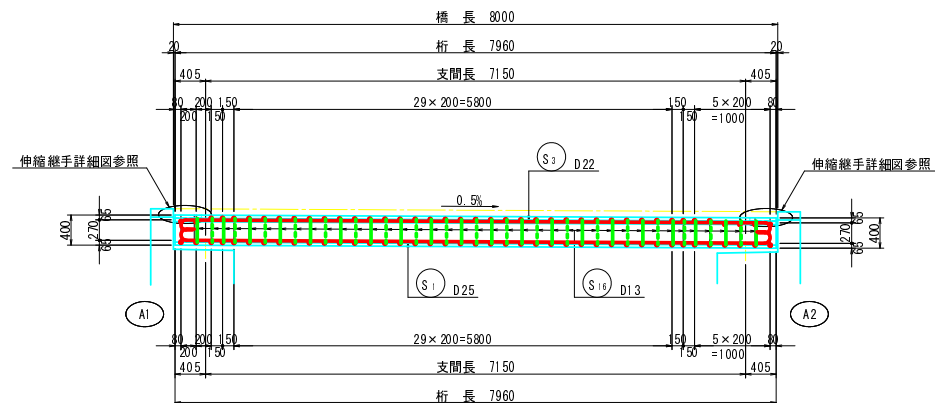
平面図



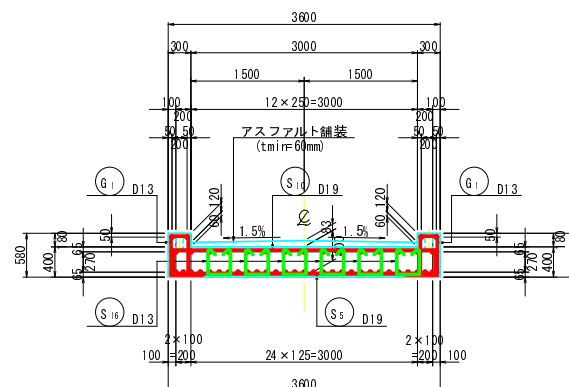


# 主版配筋図 (1) S=1/50

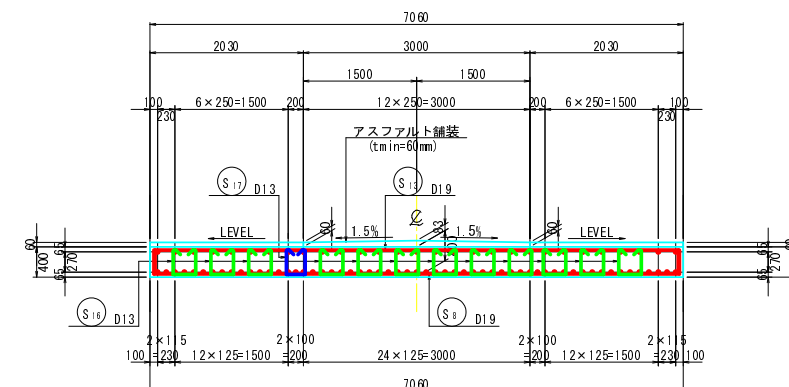
1-1 (側面図)



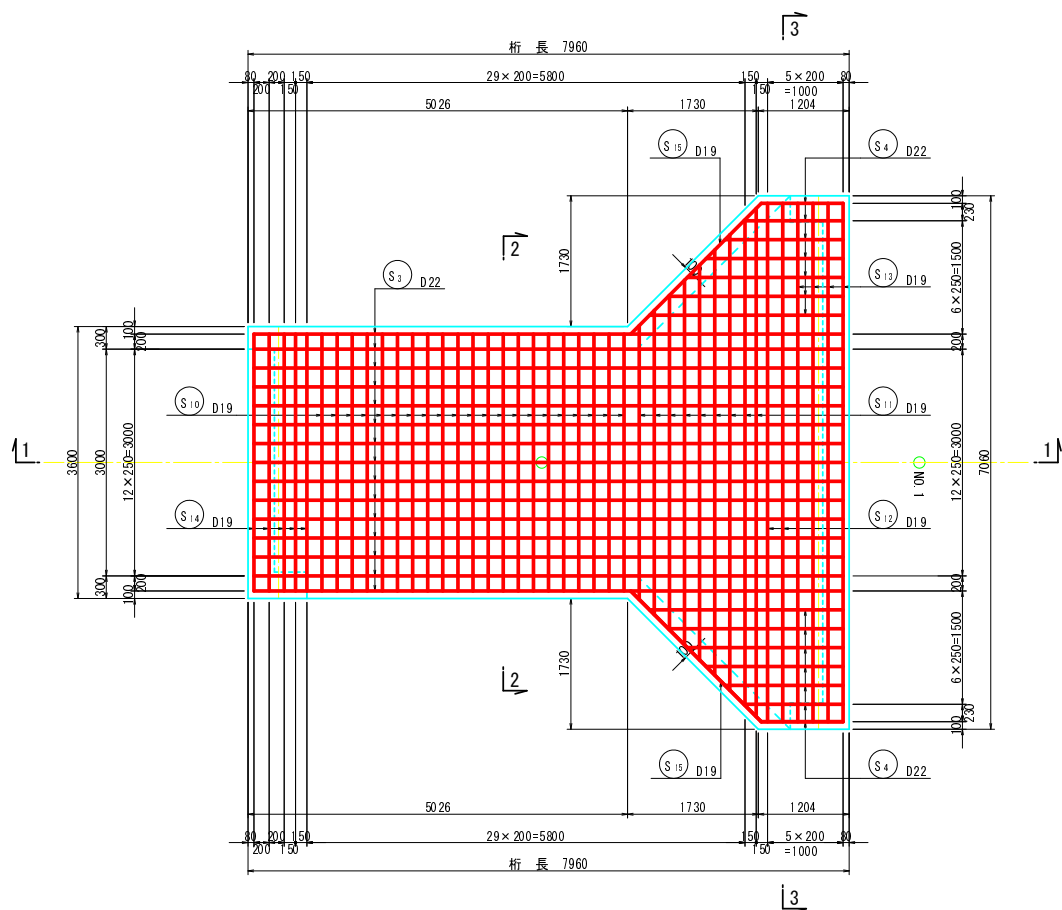
2-2 (断面図)



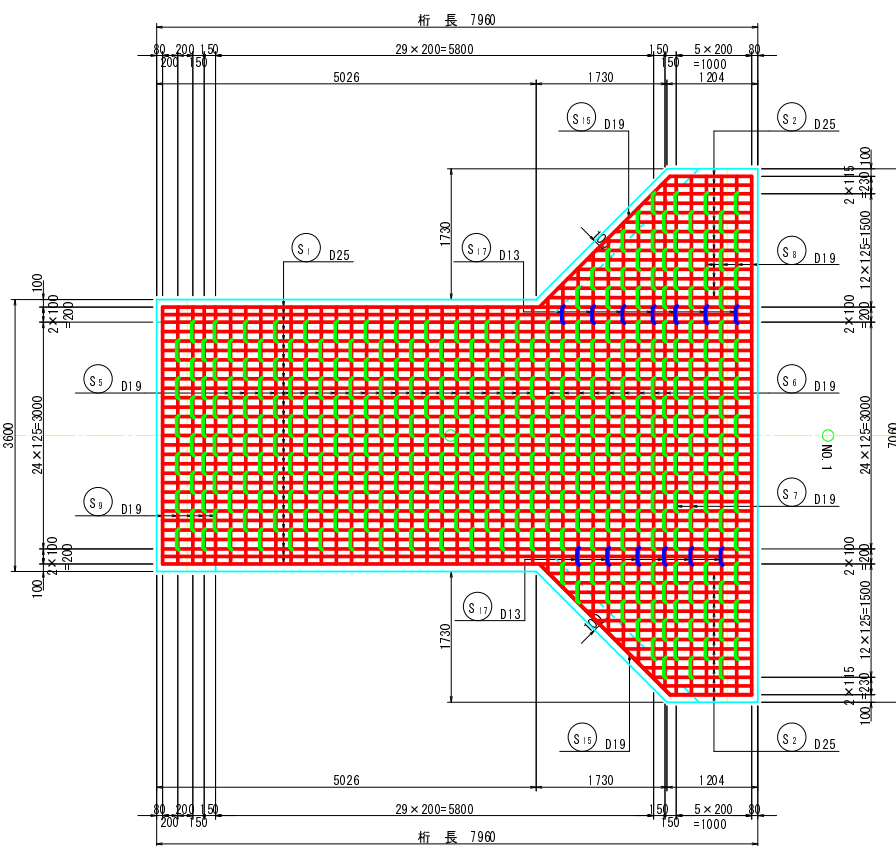
3-3 (断面図)



平面図 (上面)

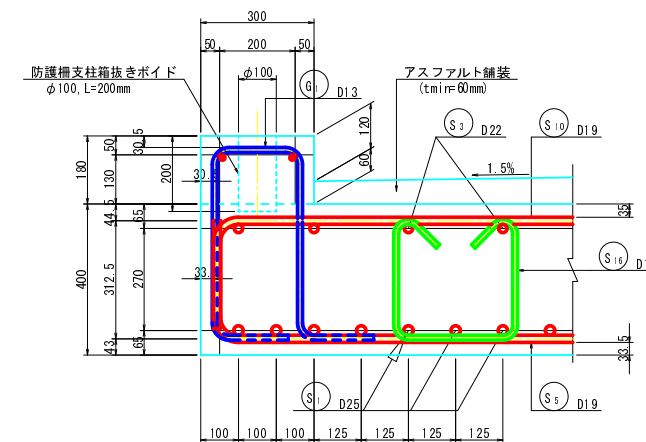


平面図 (下面)

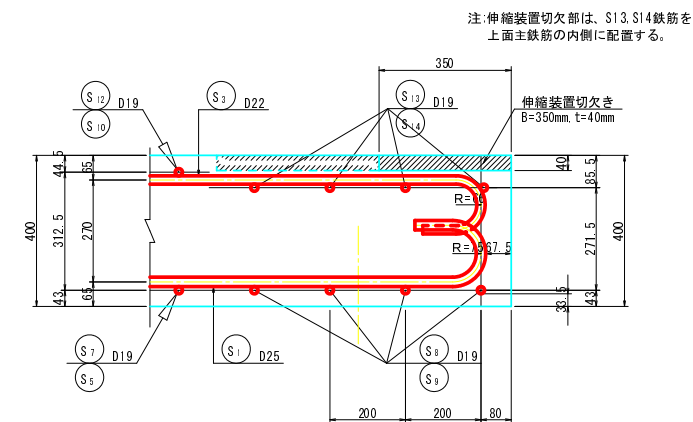


かぶり詳細図 S=1/10

地覆主版部



桁端伸縮部

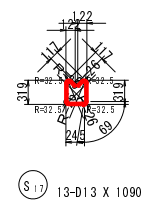
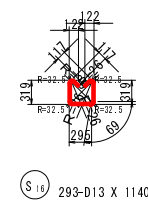
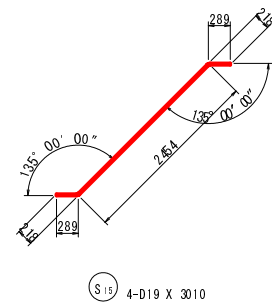
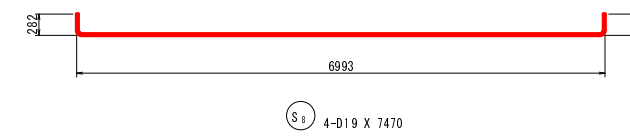
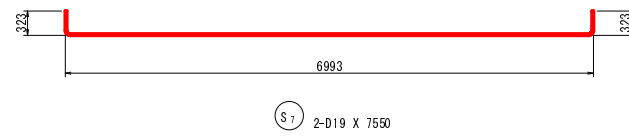
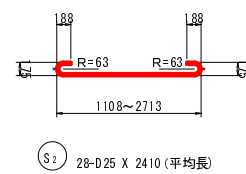
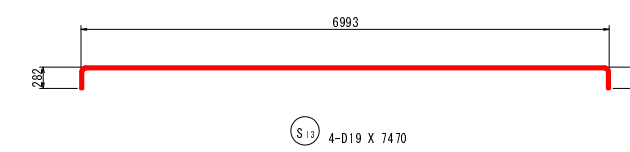
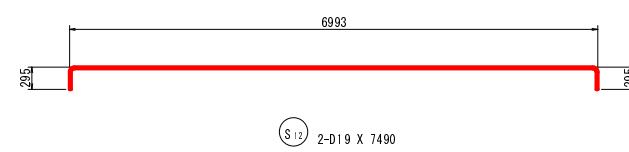
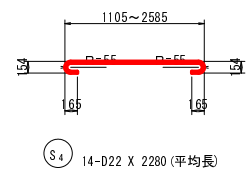
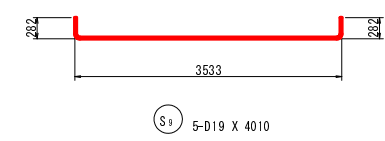
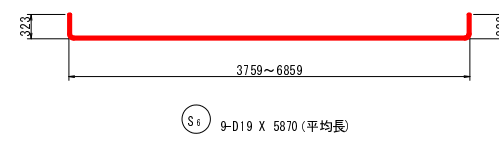
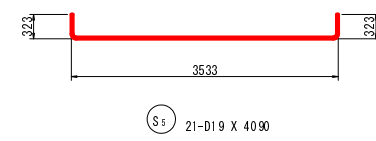
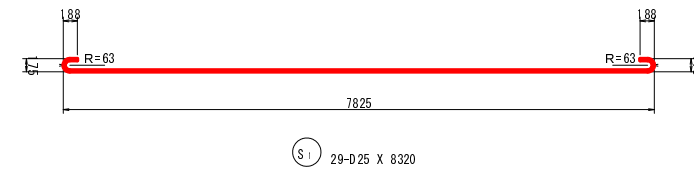
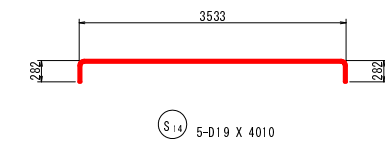
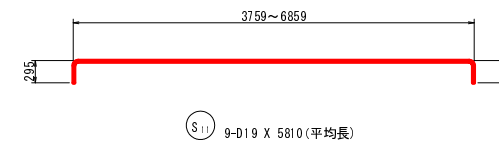
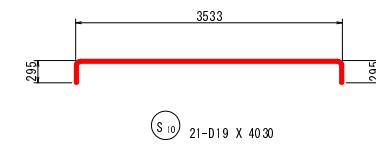
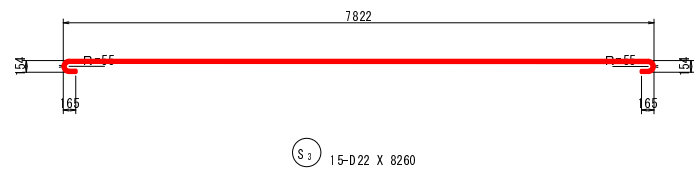


注:伸縮装置切欠部は、S13、S14鉄筋を上面主鉄筋の内側に配置する。

- 1) 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説Ⅲコンクリート橋構(平成24年3月)」による。
- 2) 鉄筋の曲げ加工寸法表示は、「土木製図基準」2009年改訂版による。
- 3) 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
- 4) 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。
- 5) コンクリートの設計基準強度は、 $\sigma_{ck}=24N/mm^2$ とする。
- 6) 鉄筋の材質は、すべてSD345とする。

平成29年度	工事名	社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋構架架替工事
工事番号	29-A30	
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内	
図面種類	主版配筋図(1)	
縮尺	S = 1/50	
図面番号	18	葉之内 3

# 主版配筋図(2) S=1/50

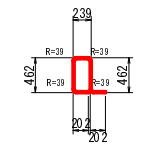
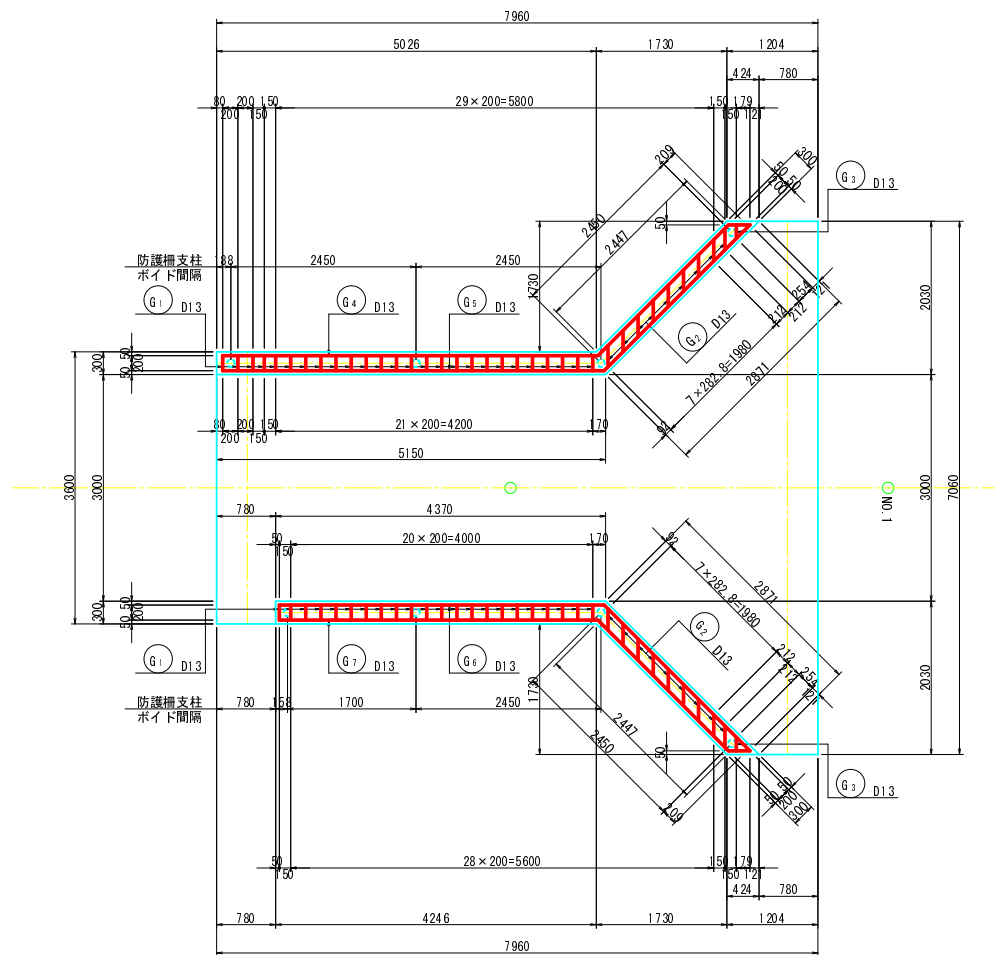


- 注: 1) 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説Ⅲコンクリート橋構(平成24年3月)」による。  
 2) 鉄筋の曲げ加工寸法表示は、「土木製図基準」2009年改訂版による。  
 3) 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。  
 4) 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。  
 5) コンクリートの設計基準強度は、 $\sigma_{ck}=24N/mm^2$ とする。  
 6) 鉄筋の材質は、すべてSD345とする。

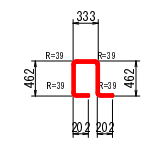
工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A390
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	主版配筋図(2)
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 4

# 主版配筋図 (3) S=1/50

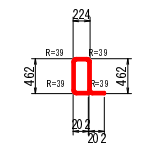
地覆平面図



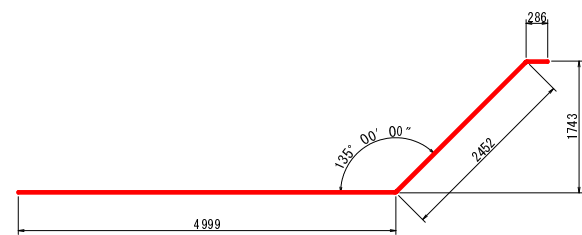
G1 48-D13 X 1450



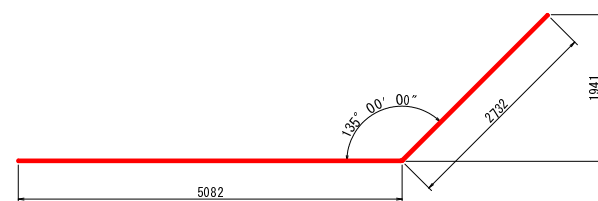
G2 18-D13 X 1540



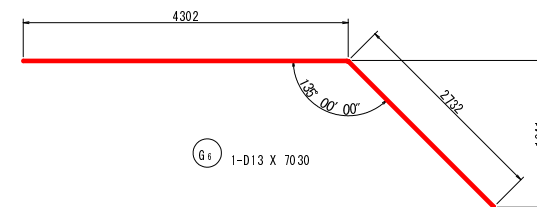
G3 2-D13 X 1430



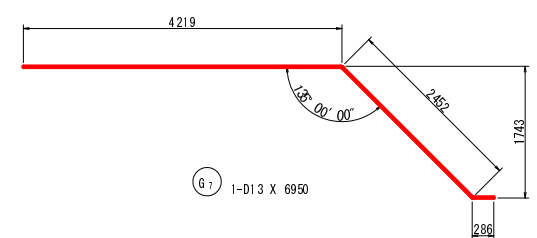
G4 1-D13 X 7720



G5 1-D13 X 7810



G6 1-D13 X 7030



G7 1-D13 X 6950

鉄筋表

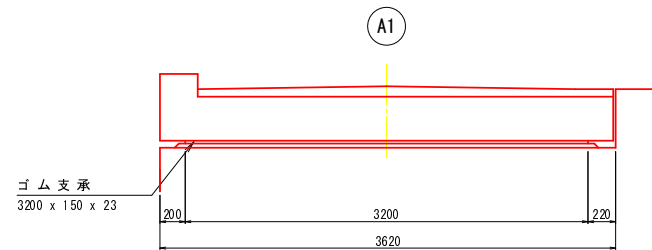
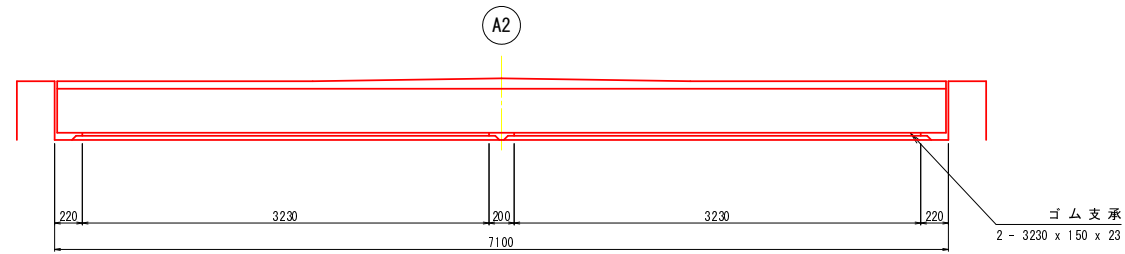
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S 1	D25	8320	29	3.98	33.11	960	—
S 2	D25	2410	28	3.98	9.59	269	← (平均長)
S 3	D22	8260	15	3.04	25.11	377	—
S 4	D22	2280	14	3.04	6.93	97	← (平均長)
S 5	D19	4090	21	2.25	9.20	193	—
S 6	D19	5870	9	2.25	13.21	119	← (平均長)
S 7	D19	7550	2	2.25	16.99	34	—
S 8	D19	7470	4	2.25	16.81	67	—
S 9	D19	4010	5	2.25	9.02	45	—
S 10	D19	4030	21	2.25	9.07	190	—
S 11	D19	5810	9	2.25	13.07	118	← (平均長)
S 12	D19	7490	2	2.25	16.85	34	—
S 13	D19	7470	4	2.25	16.81	67	—
S 14	D19	4010	5	2.25	9.02	45	—
S 15	D19	3010	4	2.25	6.77	27	↘
S 16	D13	1140	293	0.995	1.13	331	⊔
S 17	D13	1090	13	0.995	1.08	14	⊔
2987							
G 1	D13	1450	48	0.995	1.44	69	⊔
G 2	D13	1540	18	0.995	1.53	28	⊔
G 3	D13	1430	2	0.995	1.42	3	⊔
G 4	D13	7720	1	0.995	7.68	8	↘
G 5	D13	7810	1	0.995	7.77	8	↘
G 6	D13	7030	1	0.995	6.99	7	↘
G 7	D13	6950	1	0.995	6.92	7	↘
130							
合計 D25				1229 kg	(SD345)		
D22				474 kg	(SD345)		
D19				939 kg	(SD345)		
D13				475 kg	(SD345)		
総質量				3117 kg	(SD345)		

- 注：1) 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説Ⅲコンクリート橋編（平成24年3月）」による。  
 2) 鉄筋の曲げ加工寸法表示は、「土木製図基準」2009年改訂版による。  
 3) 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。  
 4) 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。  
 5) コンクリートの設計基準強度は、 $\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$ とする。  
 6) 鉄筋の材質は、すべてSD345とする。

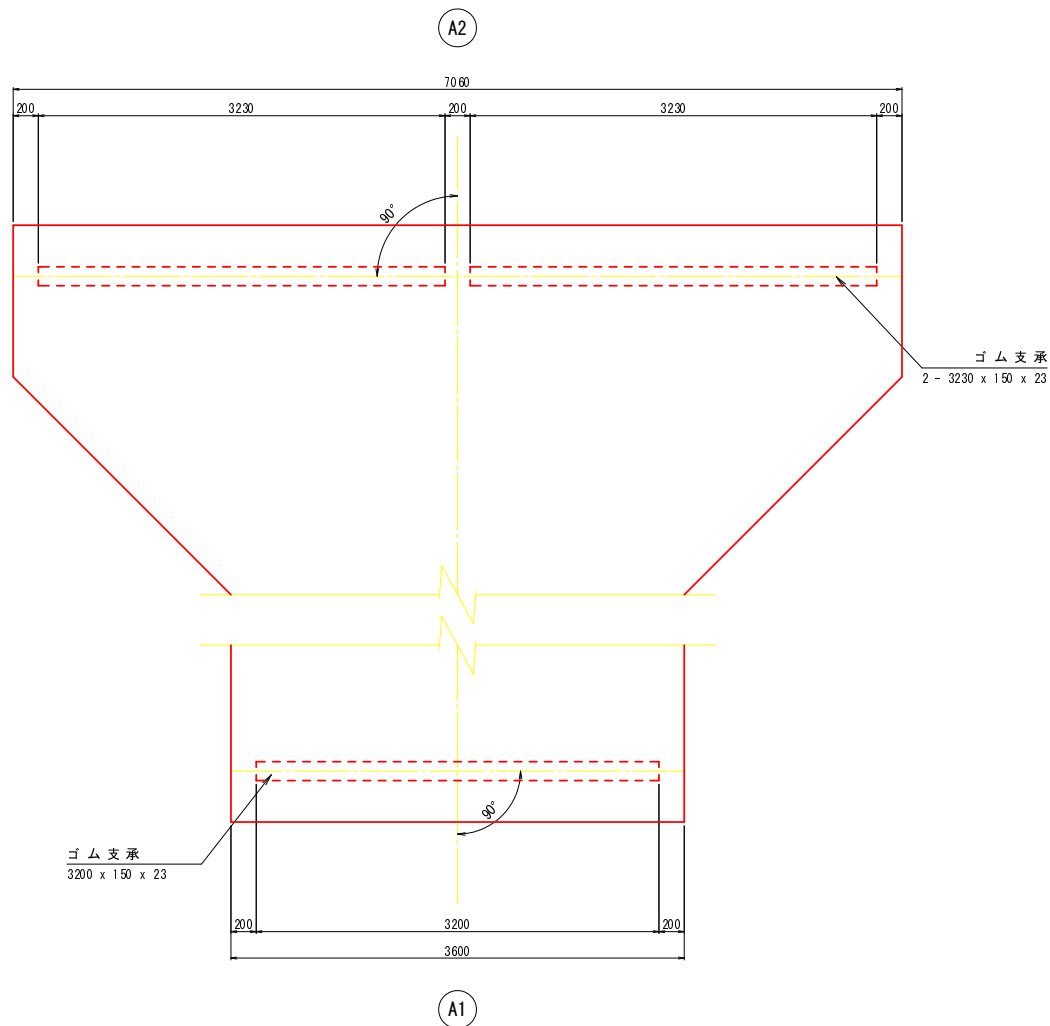
工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	主版配筋図(3)
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 5

# 支 承 詳 細 図

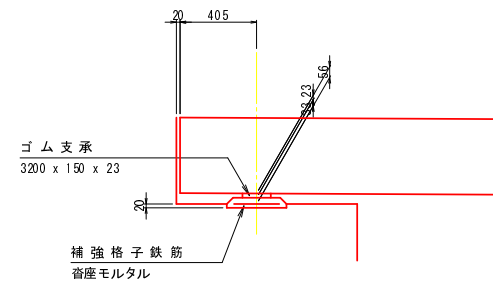
断 面 図 S = 1/30



平 面 図 S = 1/30

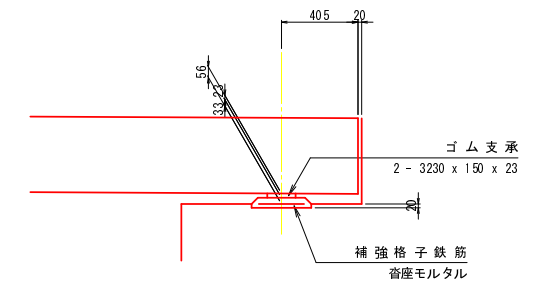


側 面 図 S = 1/20



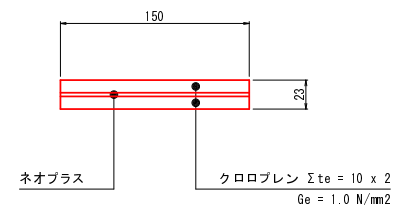
支 承 部

0.50 %

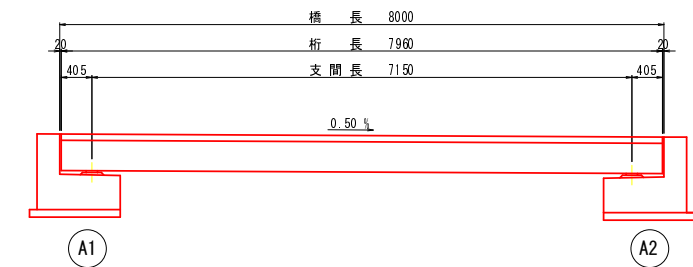


注) 畜産モルタルは支承据付勾配に合わせて施工すること。

ゴ ム 支 承 S = 1/3



配 置 図 s = 1/50



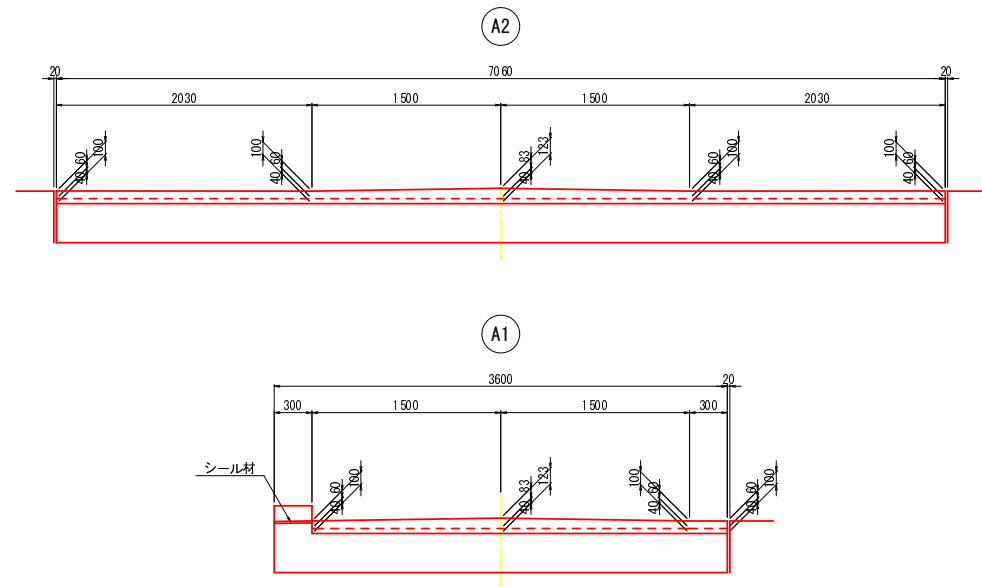
## 材 料 表

名 称	寸 法	材 質	単 位	数 量			備 考
				A1	A2	合 計	
ゴ ム 支 承	150 x 23	図 示	m	3.200	6.460	9.660	STパッド
補強格子鉄筋	3300 x 250	SD345	kg	20.47		20.47	D10 x 50 x 50
"	3350 x 250	"	kg		41.55	41.55	"
畜産モルタル		無収縮モルタル	m3	0.052	0.106	0.158	

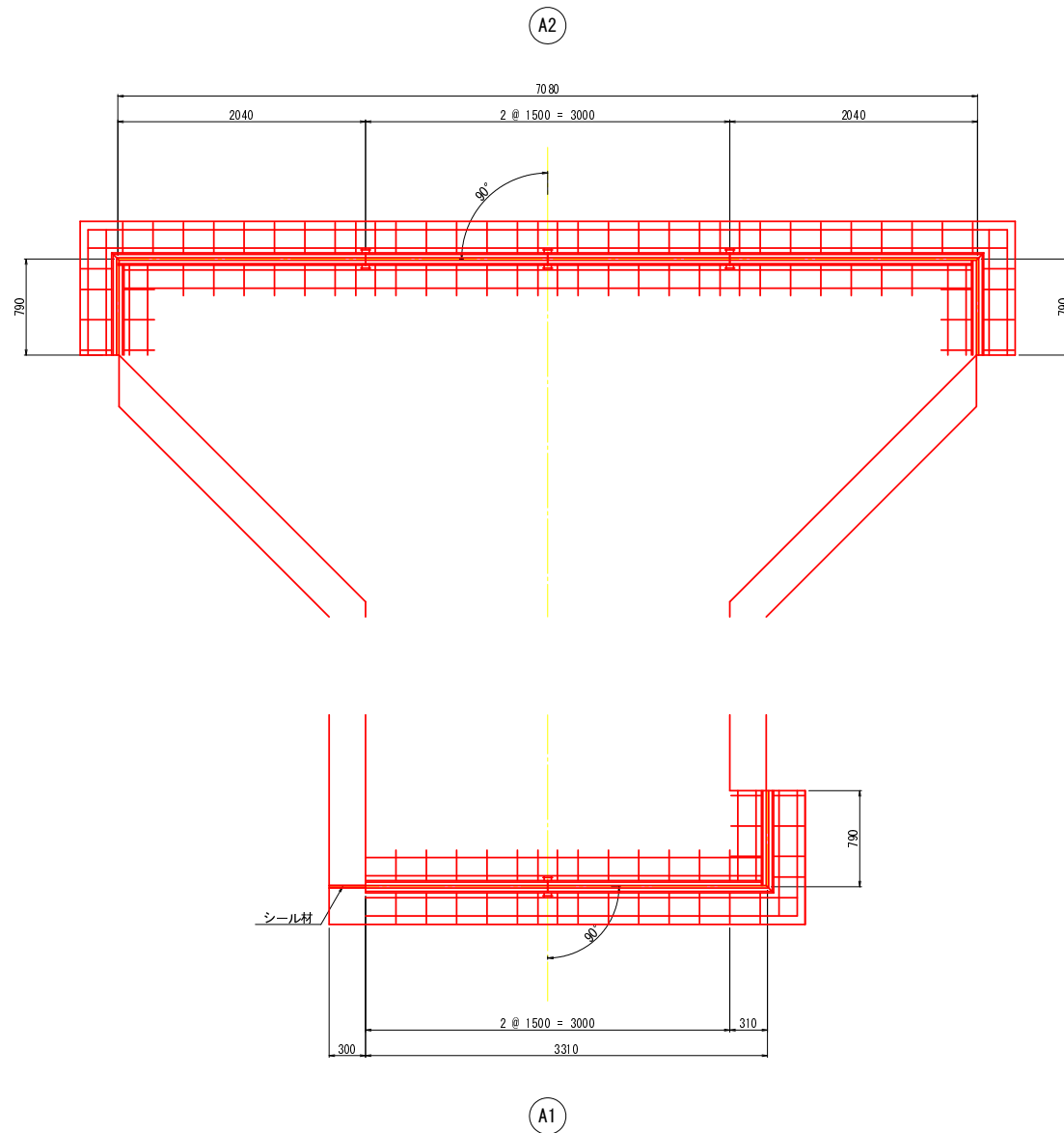
工 事 名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工 事 番 号	29-A30
施 工 箇 所	船井郡京丹波町水呑 地内
図 面 種 類	支 承 詳 細 図
縮 尺	図 示
図 面 番 号	18 葉之内 6

# 伸縮継手詳細図

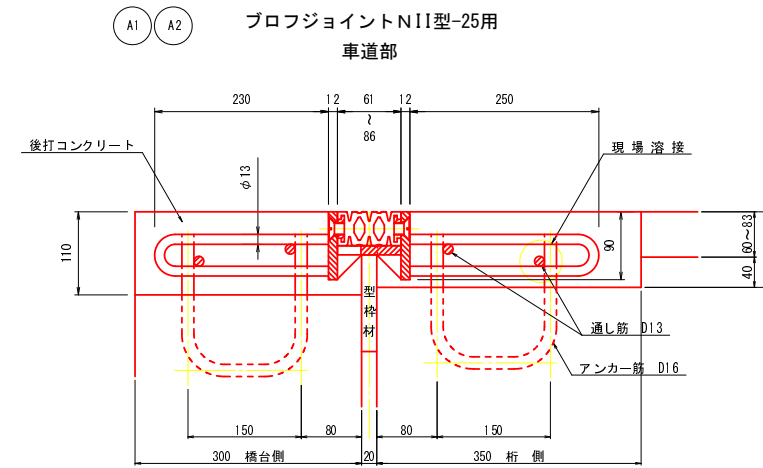
断面図 S = 1/30



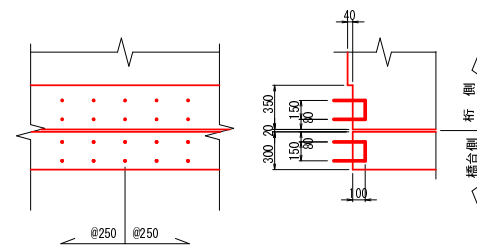
平面図 S = 1/30



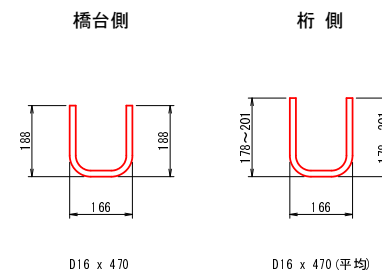
伸縮継手断面図 S = 1/5



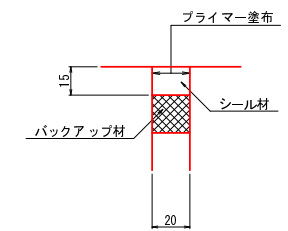
アンカー筋埋設図 S = 1/30



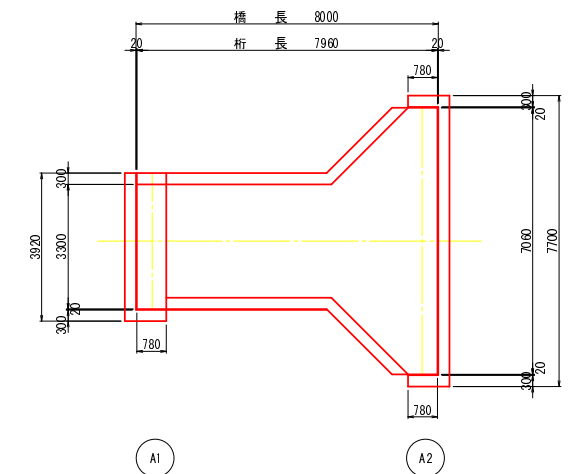
鉄筋加工図 S = 1/10



シール材充填図 S = 1/2



位置図



伸縮継手材料表

名称	材質	A1数量	A2数量	合計数量	備考
プロフジョイントN11型-25用 同等品	SS400 合成ゴム SR215 301.6	4.100 m	8.660 m	12.760 m	車道用 通し筋を含む
シール材	シリコン系	0.09 リッター		0.09 リッター	地震部
後打コンクリート		0.288 m3	0.596 m3	0.884 m3	

アンカー筋表

寸法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備考
D16 x 470	16 本	34 本	50 本	0.733 kg	36.7 kg	桁側
D16 x 470	18 本	40 本	58 本	0.733 kg	42.5 kg	橋台側

(SD345)

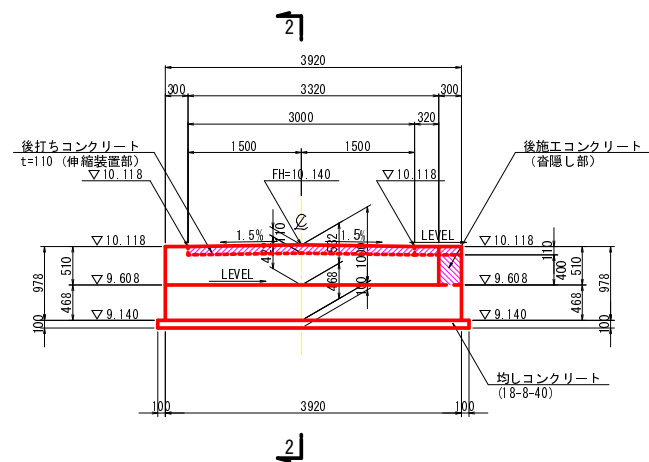
工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	伸縮継手詳細図
縮尺	図示
図面番号	18 葉之内 7



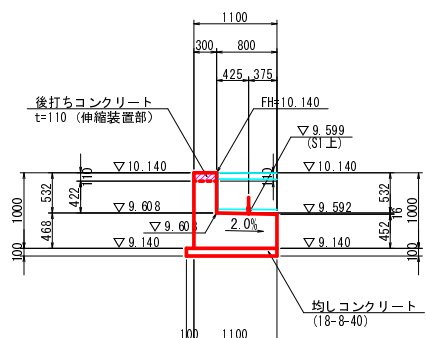


本庄2号橋 A1橋台構造一般図 S=1/50

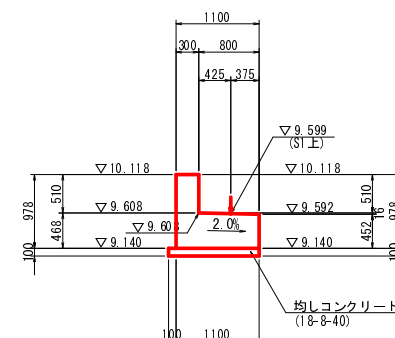
1-1 (パラペット前面)



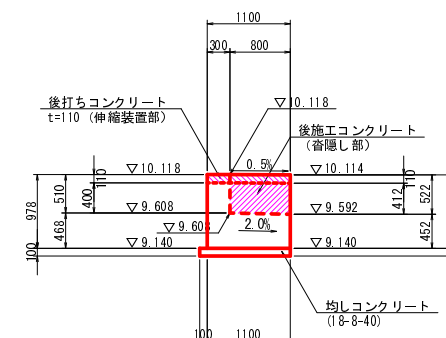
2-2 (道路中心線断面)



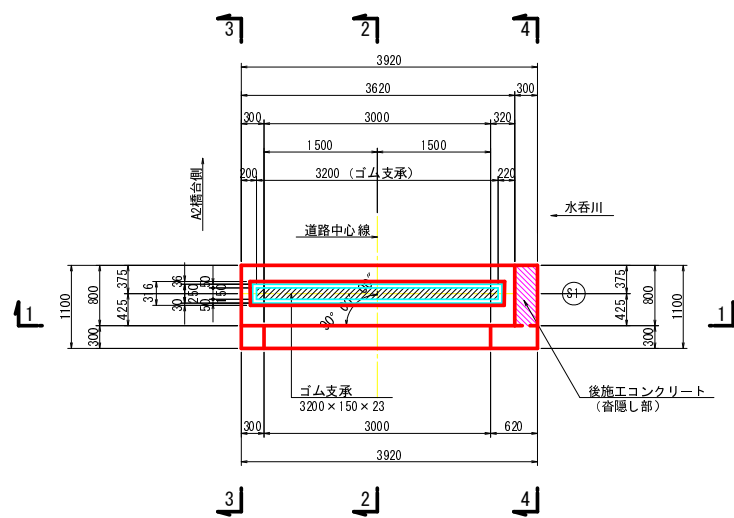
3-3 (下流側端部側面)



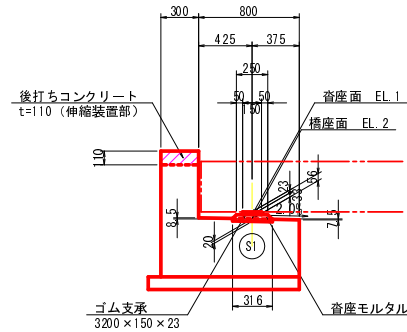
4-4 (上流側端部側面)



平面図



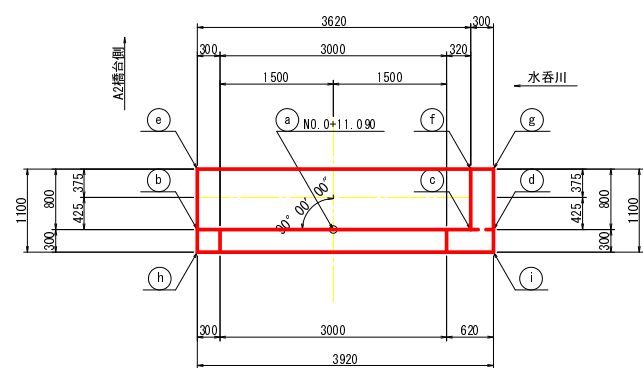
支承詳細図 S=1/30



支点上構造高表 (A1橋台)

	S1 (A1橋台)	
	道路中心線 (GL)	
計画路面高	10.138	
舗装厚	0.083	
主桁高	0.400	
支承厚	0.023	
構造高合計	0.506	
宥隠し部 EL. 1	9.632	
モルタル厚	0.033	
橋座面 EL. 2	9.599	

座標平面図



下部工事座標値 (A1橋台)

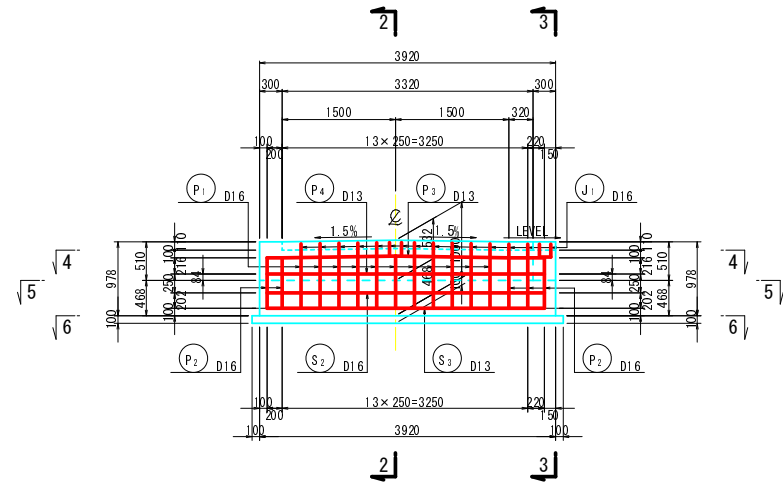
	X	Y
(a)	1006.3726	1010.3917
(b)	1004.6575	1009.8455
(c)	1008.1068	1010.9439
(d)	1008.3926	1011.0349
(e)	1004.9002	1009.0832
(f)	1008.3495	1010.1816
(g)	1008.6354	1010.2726
(h)	1004.5664	1010.1313
(i)	1008.3016	1011.3208

- 注: 1) コンクリートは、24-B-25とする。  
 2) 鉄筋は、SD345とする。  
 3) 裏込材は、 $\phi=30^\circ$ 、 $\gamma=19kN/m^3$ 以上を使用すること。  
 4) 斜線部は、宥隠しの後施工コンクリートと伸縮装置部の後打ちコンクリートを示し、上部工業設後の施工とする。

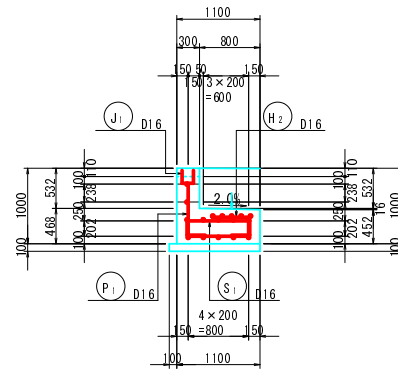
工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	本庄2号橋 A1橋台構造一般図
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 9

# A1 橋台配筋図 S=1/50

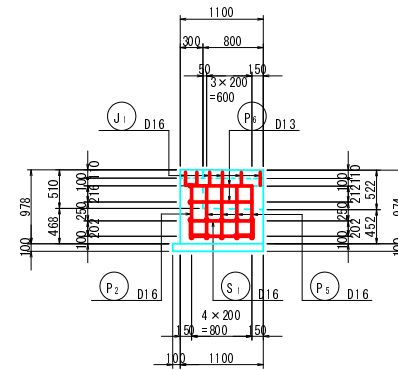
1-1 (パラペット前面)



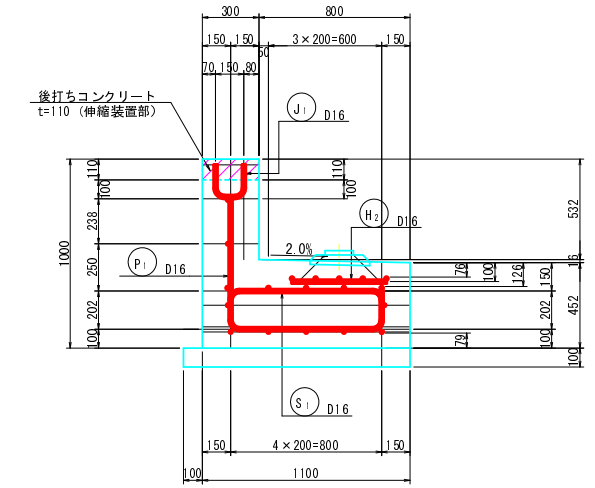
2-2 (道路中心線断面)



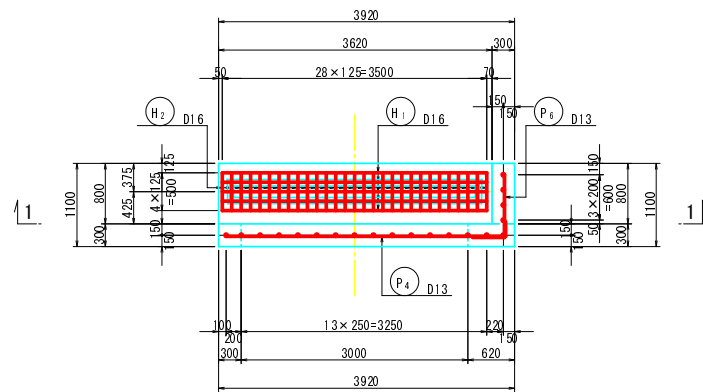
3-3 (上流側端部側面)



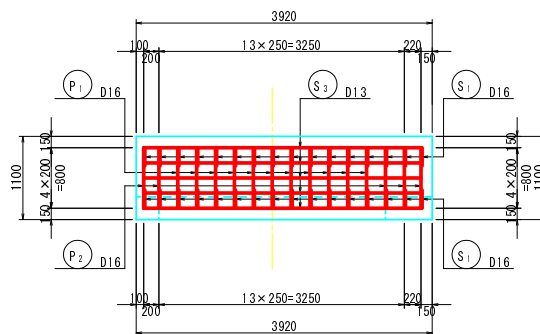
かぶり詳細図 S=1/20



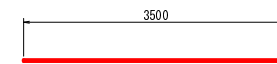
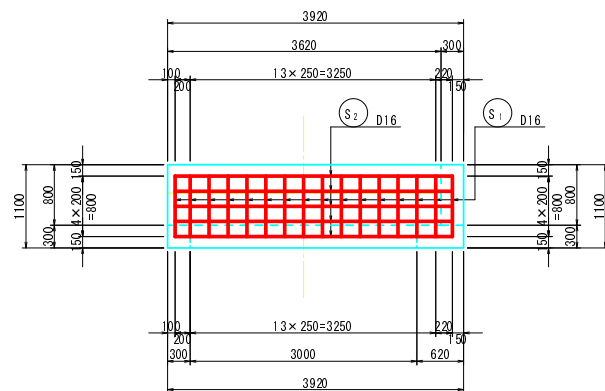
4-4 (パラペット平面)



6-6 (底版平面図)



5-5 (橋座平面図)



H1 5-D16 X 3500



H2 29-D16 X 500



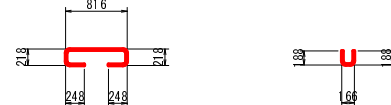
P5 4-D16 X 890 (平均長)

P6 2-D13 X 1240



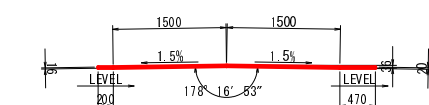
P1 11-D16 X 1640 (平均長)

P2 5-D16 X 1630

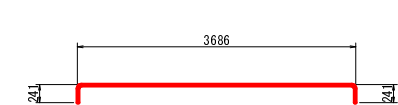


S1 16-D16 X 1600

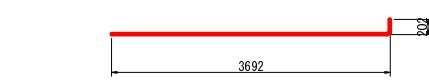
J1 18-D16 X 470



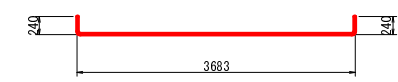
P3 1-D13 X 3670



S2 5-D16 X 4090



P4 1-D13 X 3860



S3 5-D13 X 4100

鉄筋表

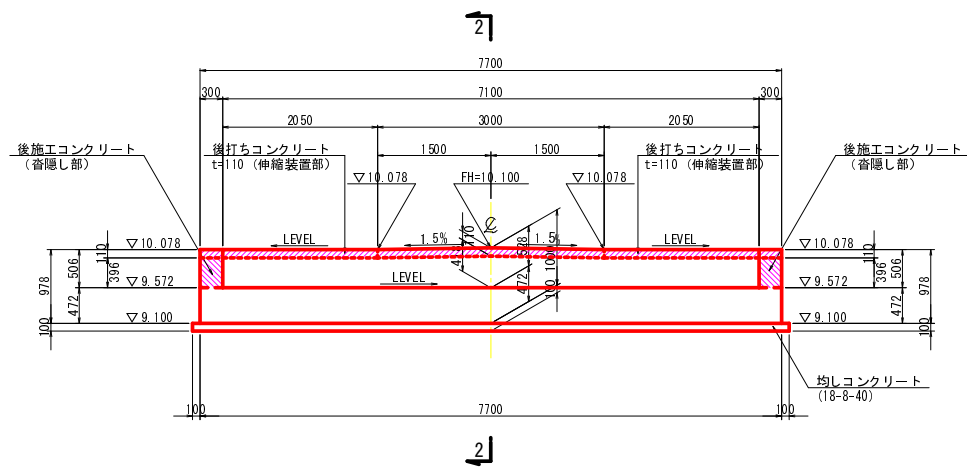
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D16	1640	11	1.56	2.56	28	└ (平均長)
P2	D16	1630	5	1.56	2.54	13	└
P3	D13	3670	1	0.995	3.65	4	└
P4	D13	3860	1	0.995	3.84	4	└
P5	D16	890	4	1.56	1.39	6	└ (平均長)
P6	D13	1240	2	0.995	1.23	2	└
							57
J1	D16	470	18	1.56	0.73	13	└
							13
H1	D16	3500	5	1.56	5.46	27	└
H2	D16	500	29	1.56	0.78	23	└
							50
S1	D16	1600	16	1.56	2.50	40	└
S2	D16	4090	5	1.56	6.38	32	└
S3	D13	4100	5	0.995	4.08	20	└
							92
合計 D16				182 kg	(SD345)		
D13				30 kg	(SD345)		
総質量				212 kg	(SD345)		

- 注: 1) 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IV下部構造編(平成24年3月)」による。  
 2) 鉄筋の曲げ加工寸法表示は、「土木製図基準」2009年改訂版による。  
 3) 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。  
 4) 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。  
 5) コンクリートの設計基準強度は、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。  
 6) 鉄筋の材質は、すべてSD345とする。

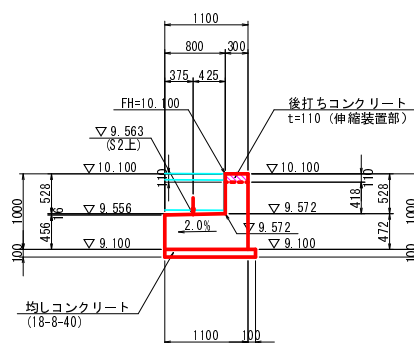
工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	A1橋台配筋図
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 10

本庄2号橋 A2橋台構造一般図 S=1/50

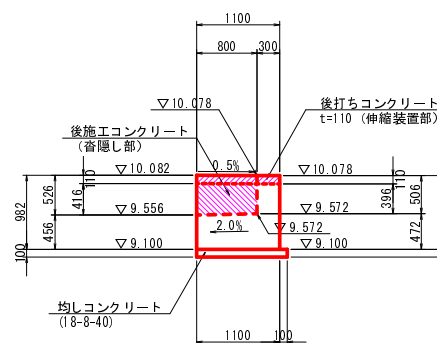
1-1 (パラペット前面)



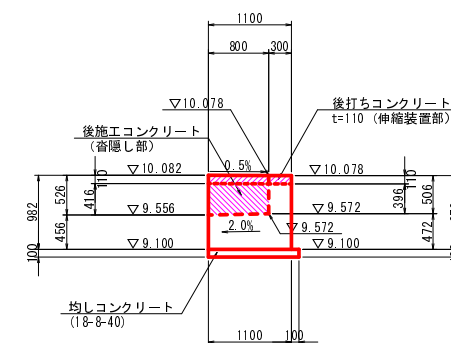
2-2 (道路中心線断面)



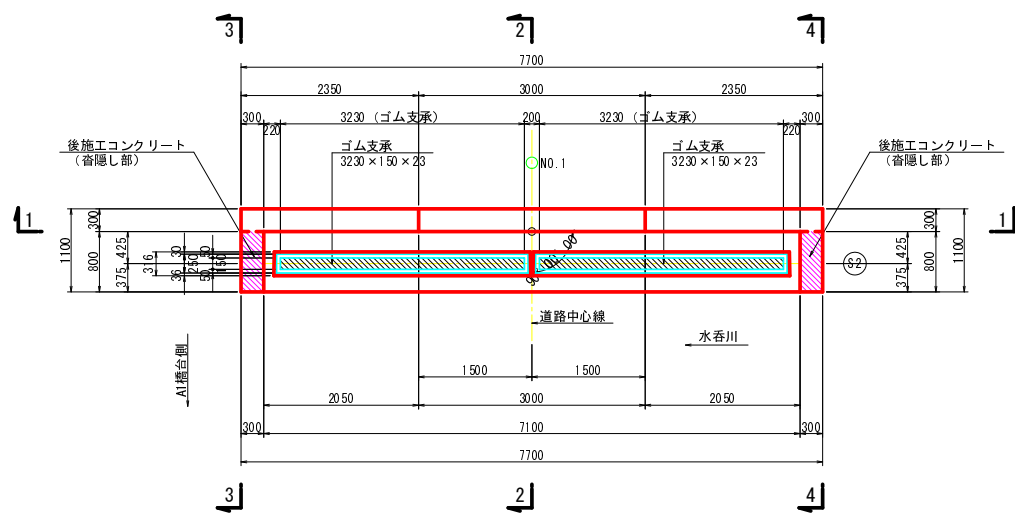
3-3 (下流側端部側面)



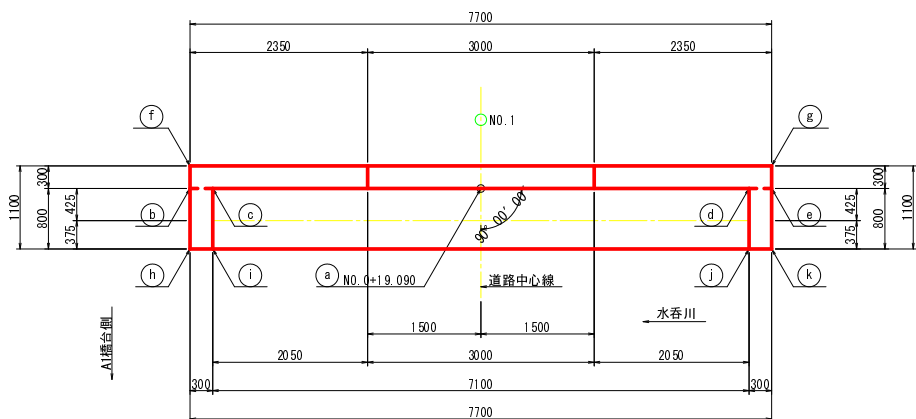
4-4 (上流側端部側面)



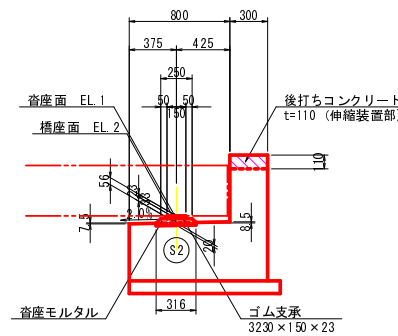
平面図



座標平面図



支承詳細図 S=1/30



支点上構造高表 (A2橋台)

	S2 (A2橋台)	
	道路中心線 (CL)	
計画路面高	10.102	
舗装厚	0.083	
主桁高	0.400	
支承厚	0.023	
構造高合計	0.506	
音座面 EL.1	9.596	
モルタル厚	0.033	
橋座面 EL.2	9.563	

下部工座標値 (A2橋台)

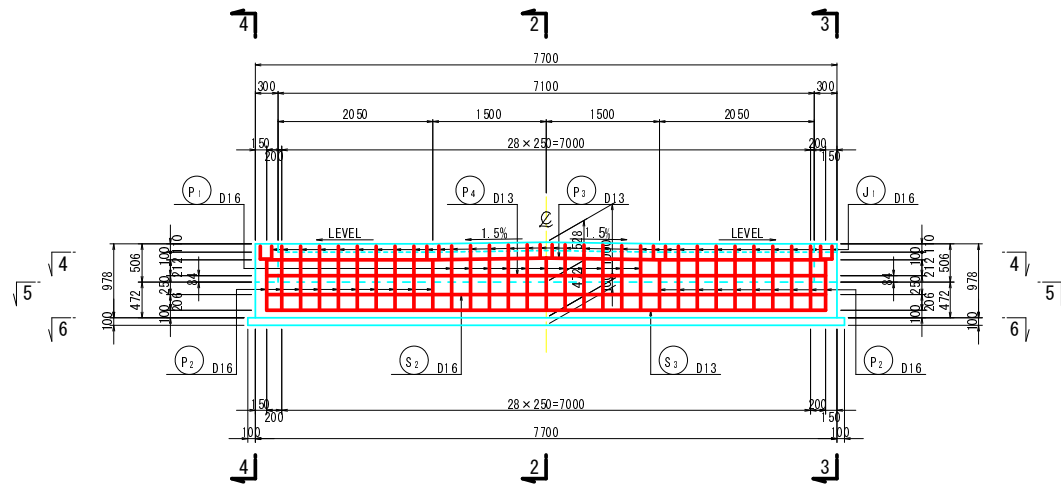
	X	Y
(a)	1008.8000	1002.7688
(b)	1005.1315	1001.6006
(c)	1005.4174	1001.6917
(d)	1012.1827	1003.8460
(e)	1012.4685	1003.9370
(f)	1005.2226	1001.3148
(g)	1012.5595	1003.6512
(h)	1004.8888	1002.3629
(i)	1005.1746	1002.4539
(j)	1011.9399	1004.6083
(k)	1012.2258	1004.6993

- 注: 1) コンクリートは、24-8-25とする。  
 2) 鉄筋は、SD345とする。  
 3) 裏込材は、φ=30°、γ=19kN/m<sup>3</sup>以上を使用すること。  
 4) 斜線部は、省略しの後打ちコンクリートと伸縮装置部の後打ちコンクリートを示し、上部工架設後の施工とする。

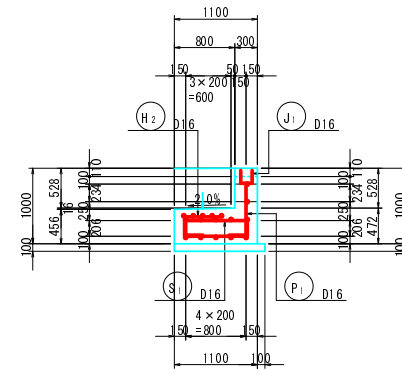
工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	本庄2号橋 A2橋台構造一般図
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 11

# A2橋台配筋図(1) S=1/50

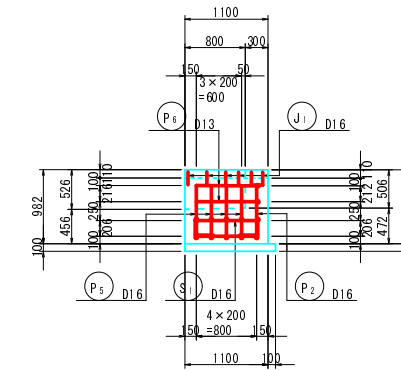
1-1 (パラペット前面)



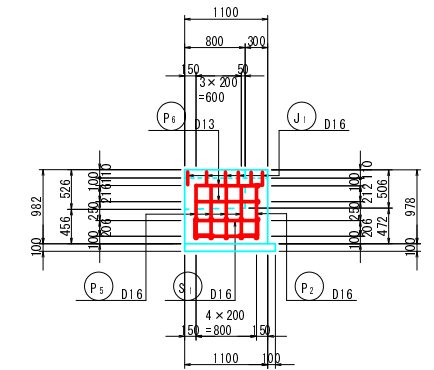
2-2 (道路中心線断面)



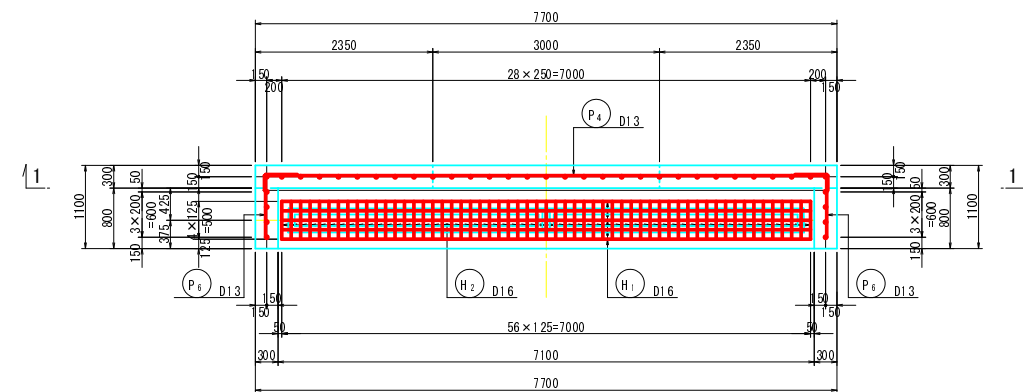
3-3 (上流側端部側面)



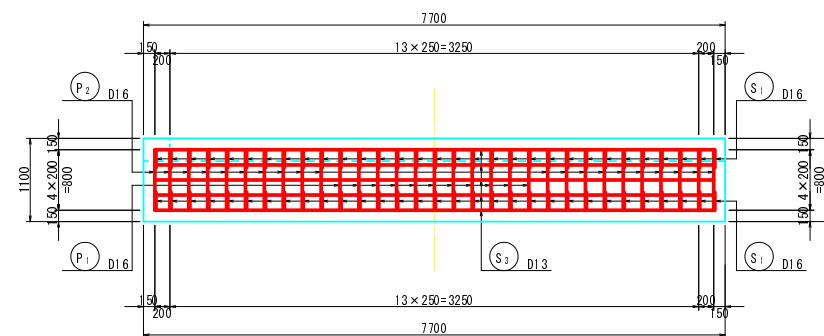
4-4 (下流側端部側面)



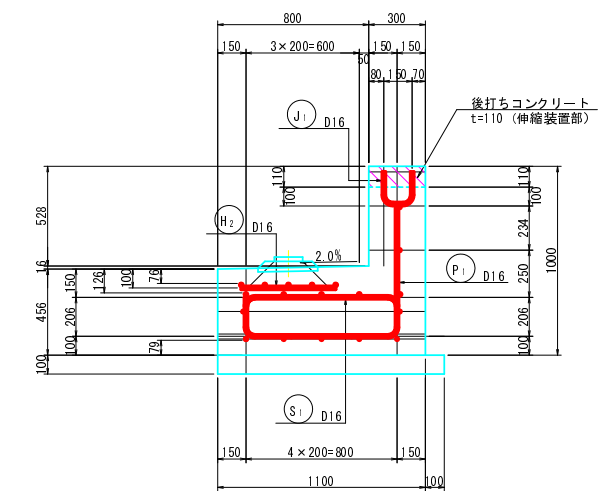
4-4 (パラペット平面)



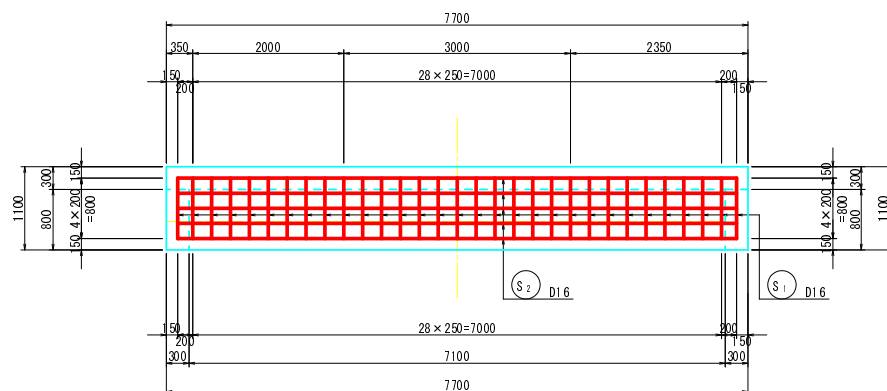
6-6 (底板平面図)



かぶり詳細図 S=1/20



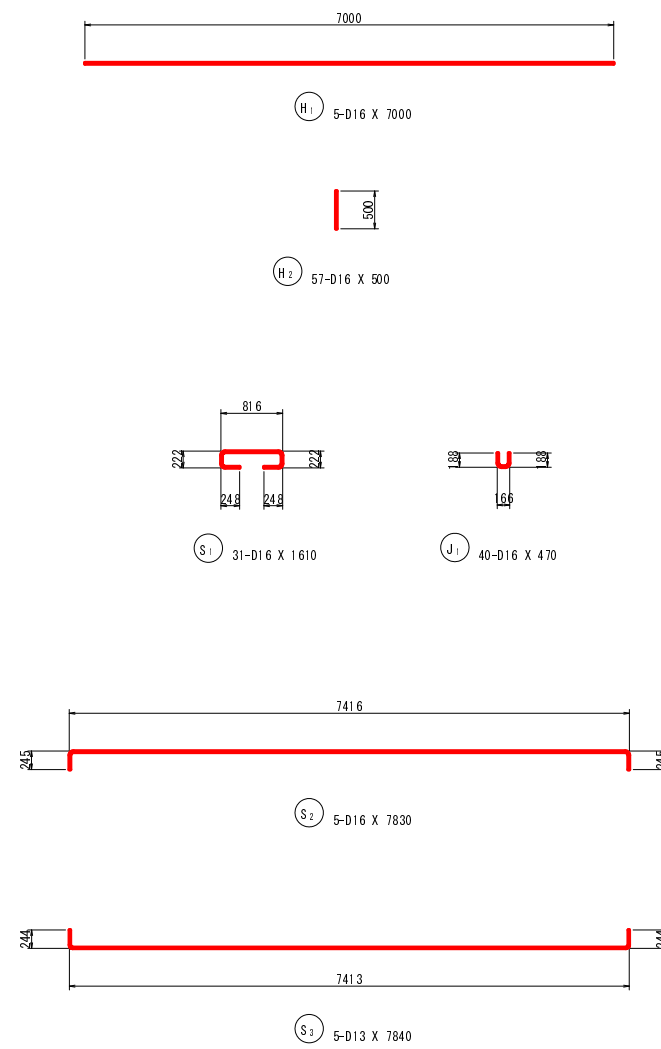
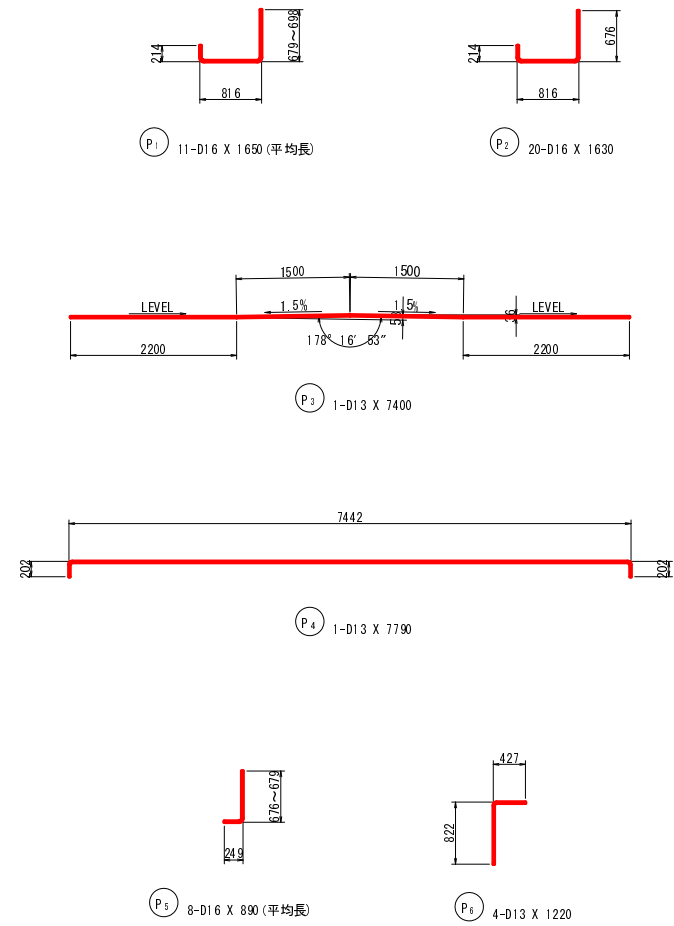
5-5 (橋座平面図)



- 注：1) 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IV下部構造編(平成24年3月)」による。  
 2) 鉄筋の曲げ加工寸法表示は、「土木製図基準」2009年改訂版による。  
 3) 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。  
 4) 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。  
 5) コンクリートの設計基準強度は、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。  
 6) 鉄筋の材質は、すべてSD345とする。

工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	A2橋台配筋図(1)
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 12

# A 2 橋台配筋図 (2) S=1/50



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P <sub>1</sub>	D16	1650	11	1.56	2.57	28	┘ (平均長)
P <sub>2</sub>	D16	1630	20	1.56	2.54	51	┘
P <sub>3</sub>	D13	7400	1	0.995	7.36	7	—
P <sub>4</sub>	D13	7790	1	0.995	7.75	8	—
P <sub>5</sub>	D16	890	8	1.56	1.39	11	┘ (平均長)
P <sub>6</sub>	D13	1220	4	0.995	1.21	5	┘
110							
J <sub>1</sub>	D16	470	40	1.56	0.73	29	┘
29							
H <sub>1</sub>	D16	7000	5	1.56	10.92	55	—
H <sub>2</sub>	D16	500	57	1.56	0.78	44	┘
99							
S <sub>1</sub>	D16	1610	31	1.56	2.51	78	┘
S <sub>2</sub>	D16	7830	5	1.56	12.21	61	—
S <sub>3</sub>	D13	7840	5	0.995	7.80	39	—
178							
合計 D16				357 kg	(SD345)		
D13				59 kg	(SD345)		
総質量				416 kg	(SD345)		

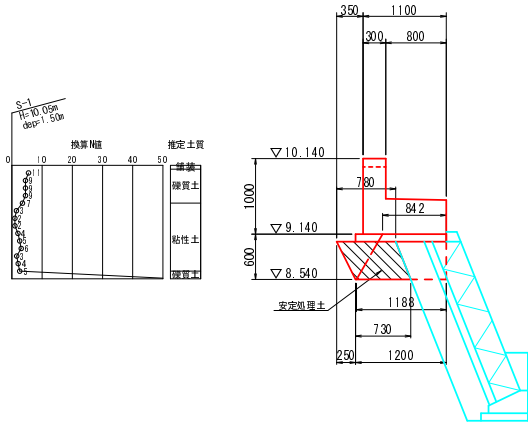
注：1) 鉄筋の最小曲げ半径は、「道路橋示方書・同解説IV下部構造編(平成24年3月)」による。  
 2) 鉄筋の曲げ加工寸法表示は、「土木製図基準」2009年改訂版による。  
 3) 曲げ寸法は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内径を示し、円弧部以外は鉄筋の外寸法を示す。  
 4) 鉄筋長は、鉄筋の中心寸法を示す。  
 5) コンクリートの設計基準強度は、 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。  
 6) 鉄筋の材質は、すべてSD345とする。

工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	A2橋台配筋図 (2)
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 13

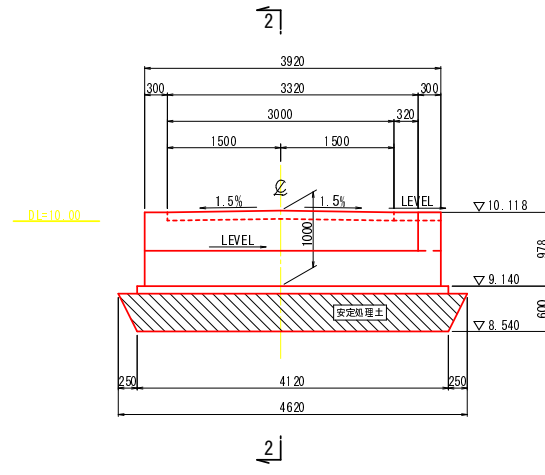
# 安定処理工詳細図 S = 1/50

## A1橋台

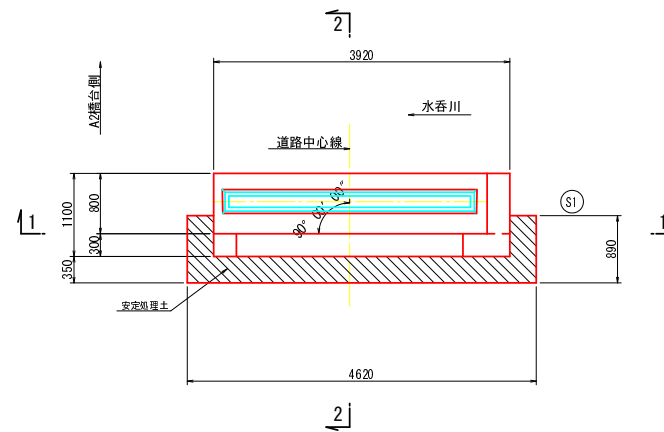
2-2 (道路中心線断面)



1-1 (パラペット前面)

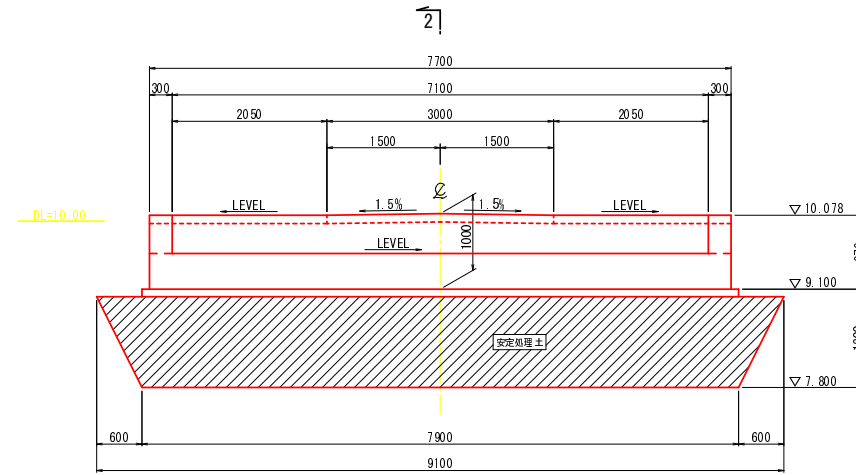


平面図

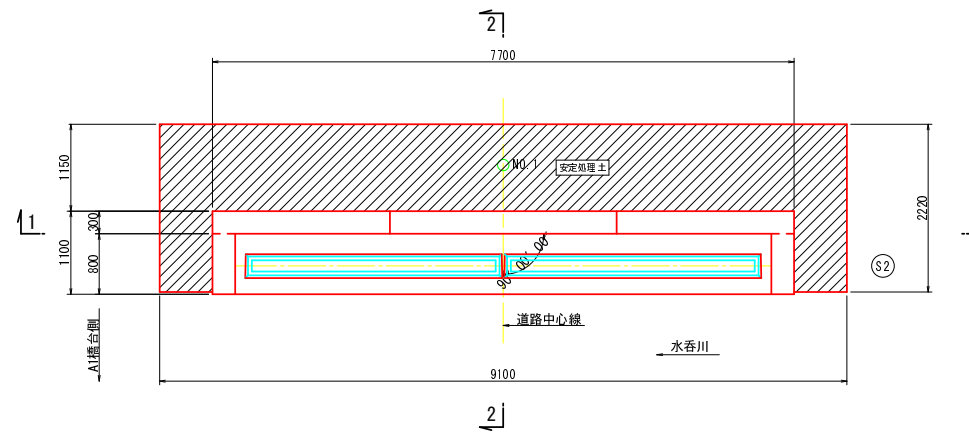


## A2橋台

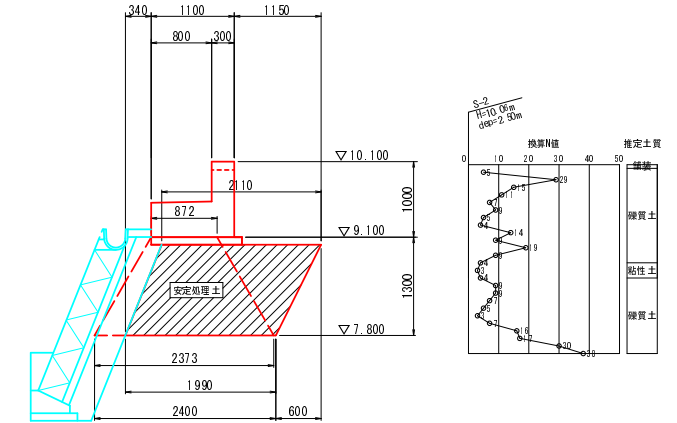
1-1 (パラペット前面)



平面図



2-2 (道路中心線断面)



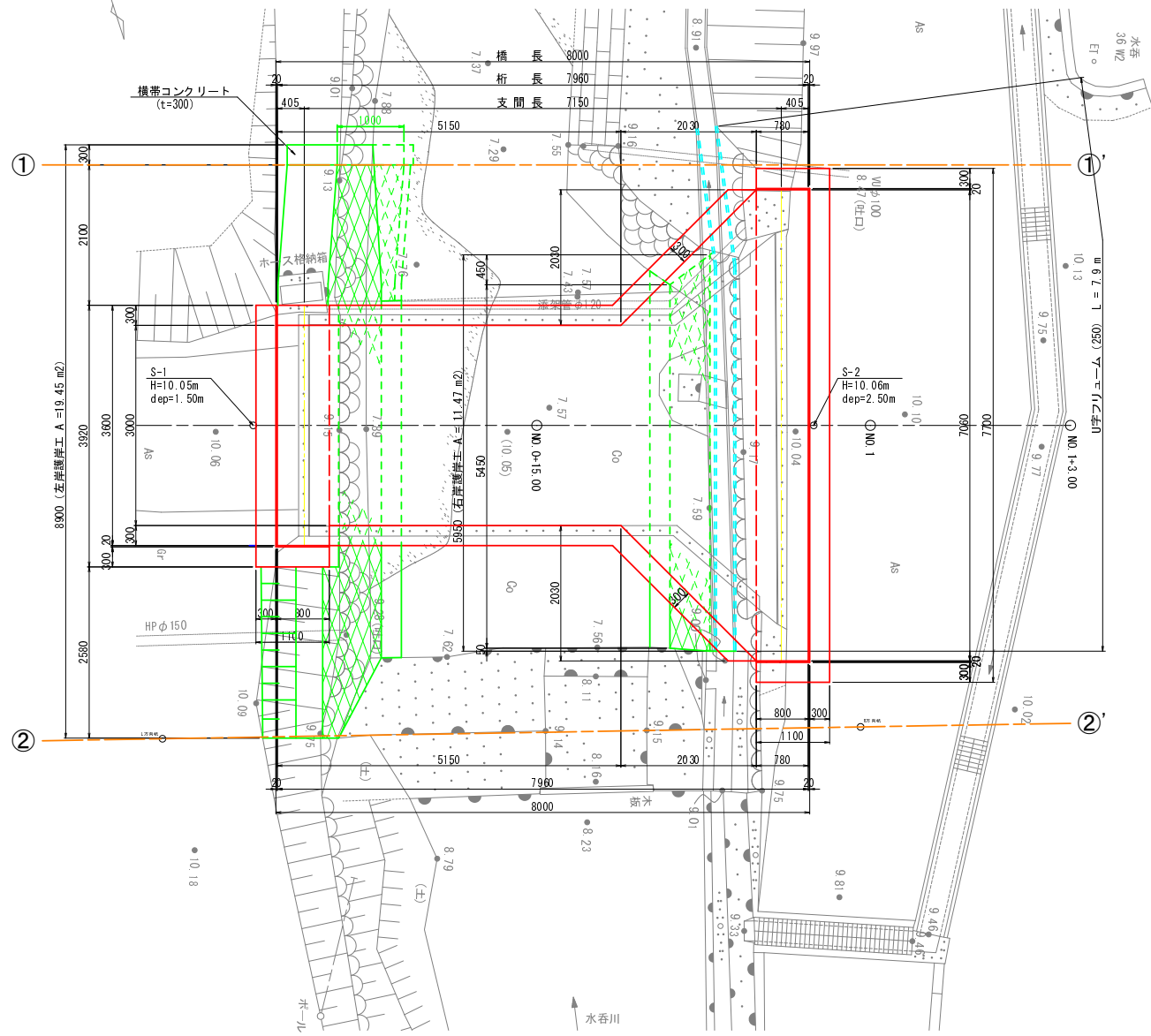
仕様表

区 分		A1橋台	A2橋台
改良範囲	厚さ H	0.60 m	1.30 m
	幅 B	0.73 ~ 0.78 m	1.99 ~ 2.11 m
	奥行 D	4.12 ~ 4.62 m	7.90 ~ 9.10 m
最大地盤反力度		150 kN/m <sup>2</sup>	110 kN/m <sup>2</sup>
設計改良強度 q <sub>c</sub>		450 kN/m <sup>2</sup>	330 kN/m <sup>2</sup>
室内目標強度 q <sub>c1</sub>		900 kN/m <sup>2</sup>	660 kN/m <sup>2</sup>
固化材および混入量		セメント系固化材：一般軟弱土用 粉 体	セメント系固化材：一般軟弱土用 粉 体
		150 kg/m <sup>3</sup>	130 kg/m <sup>3</sup>
使用固化材および混入量は推定により設定(仮定)したものであり、施工前に室内配合試験を実施し、所定強度を満足する固化材混入量を決定すること。			

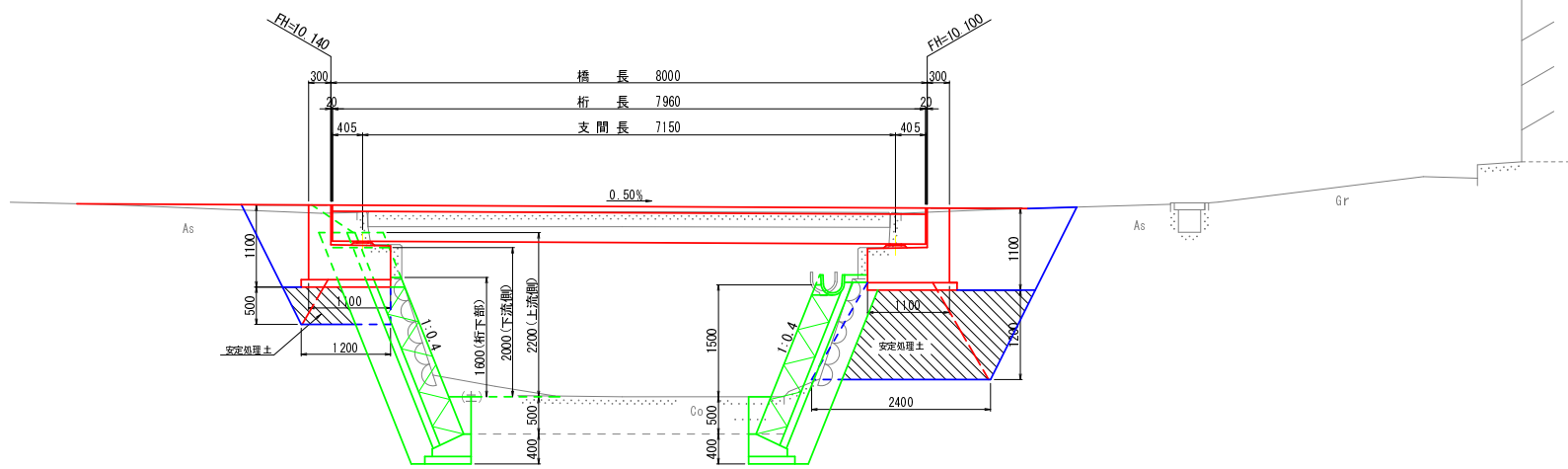
工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋構架架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	安定処理工詳細図
縮 尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 14

護岸計画図 S = 1/50

平面図

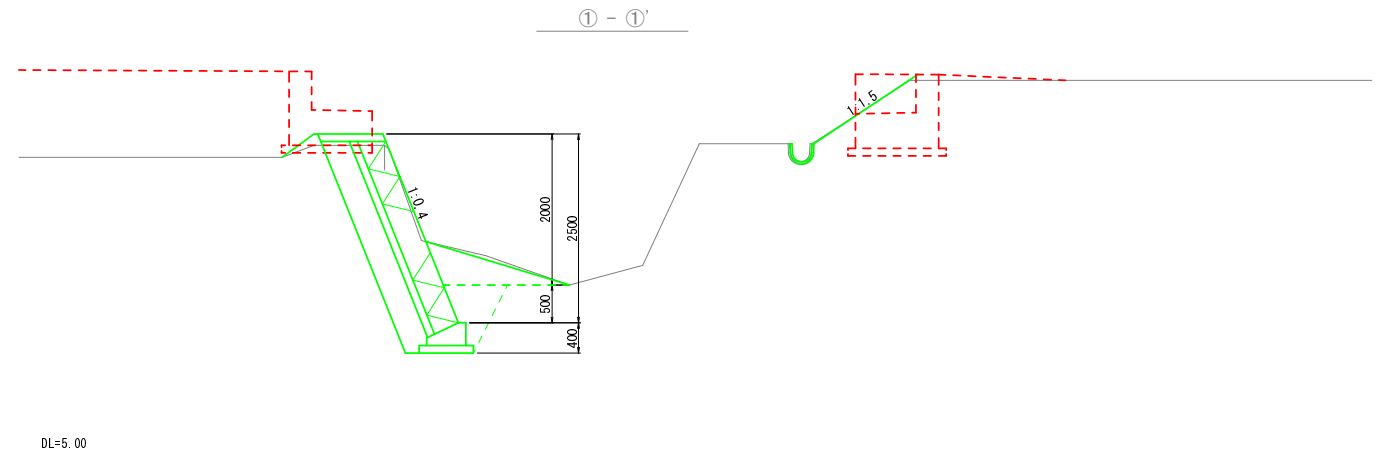


道路中心線上

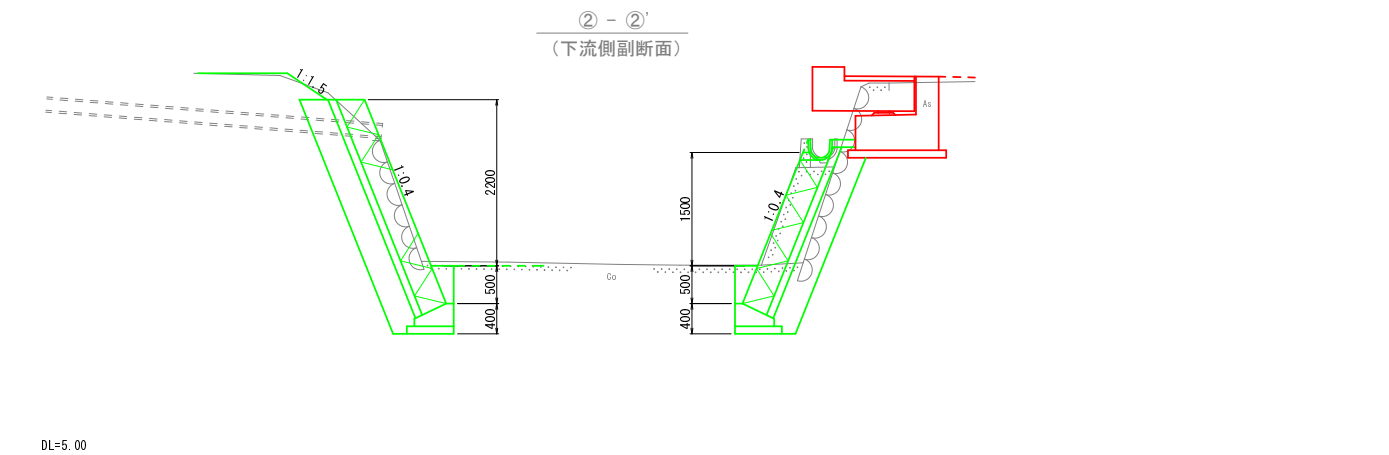


DL = 5.000

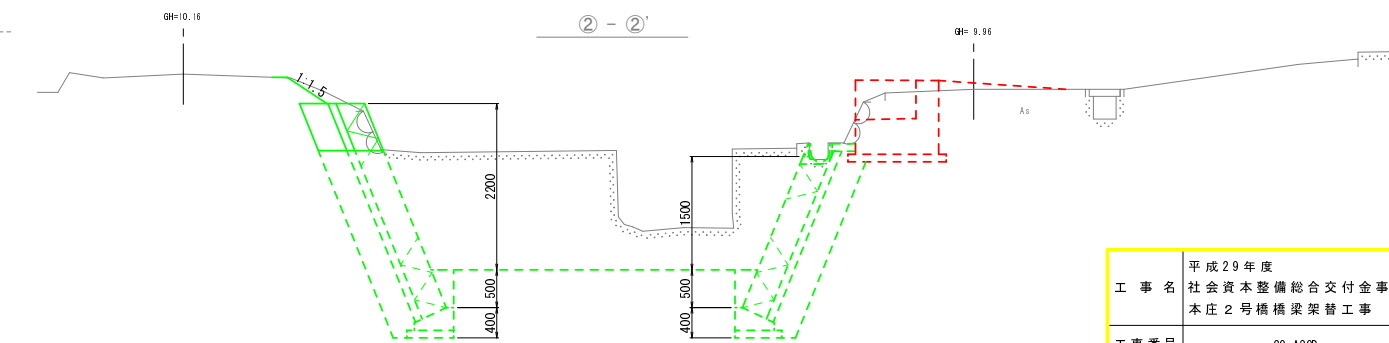
河川断面図



DL=5.00



DL=5.00



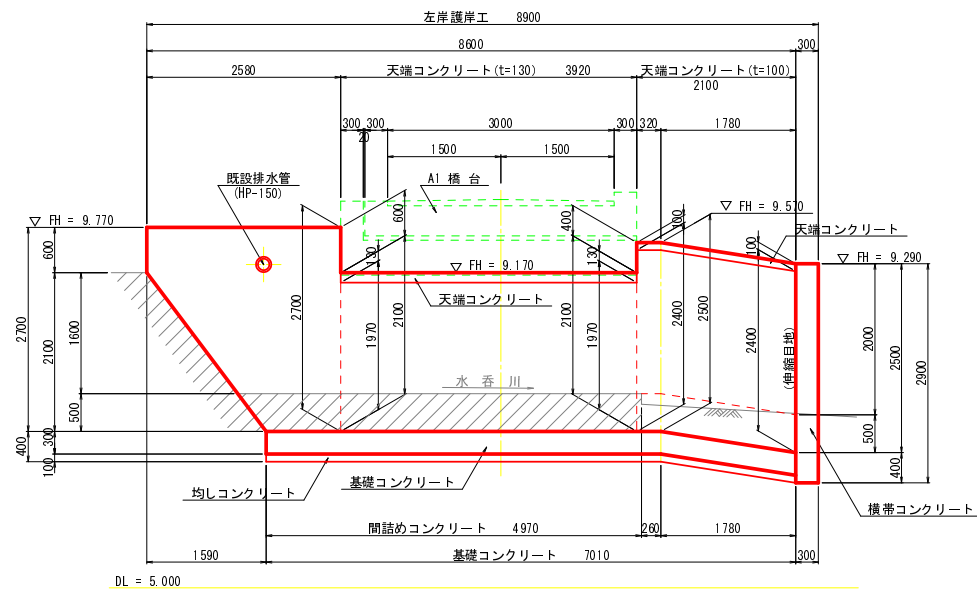
DL=5.00

工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水香 地内
図面種類	護岸計画図
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 15

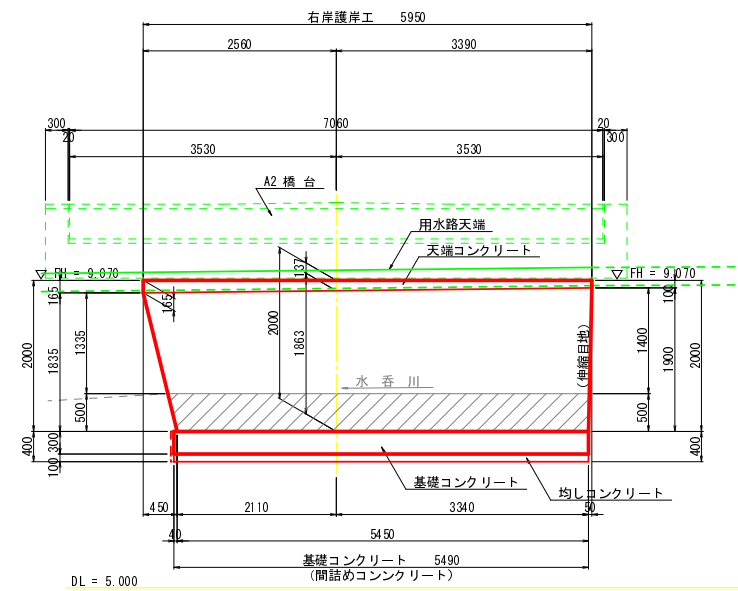
# 護岸工詳細図 S = 1/50

## 護岸工展開図

(左岸)

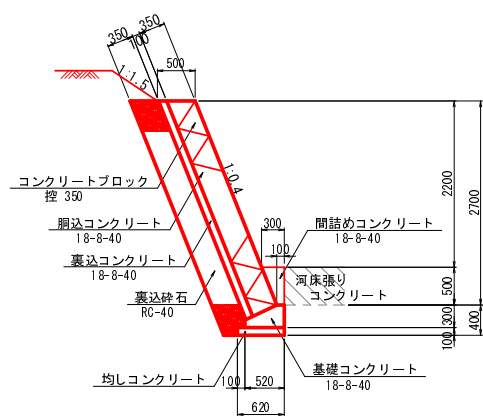


(右岸)

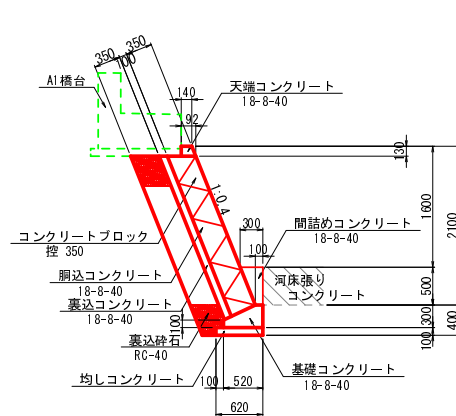


## 護岸工断面図

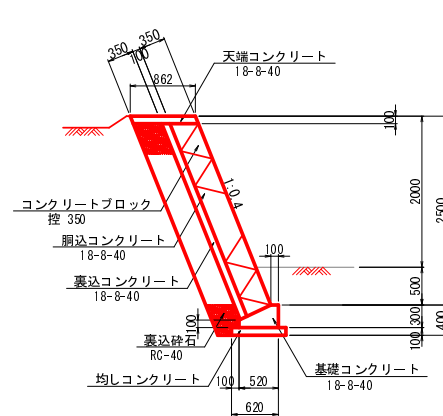
(左岸橋梁上流部)



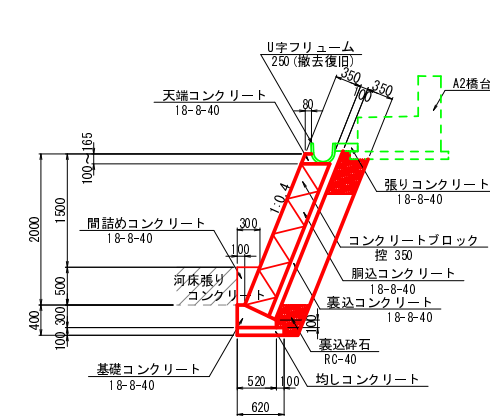
(左岸桁下部)



(左岸橋梁下流部)



(右岸桁下部)

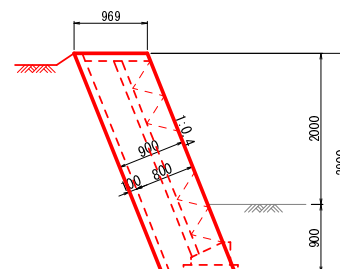


## 横帯コンクリート詳細図

(正面図)



(断面図)

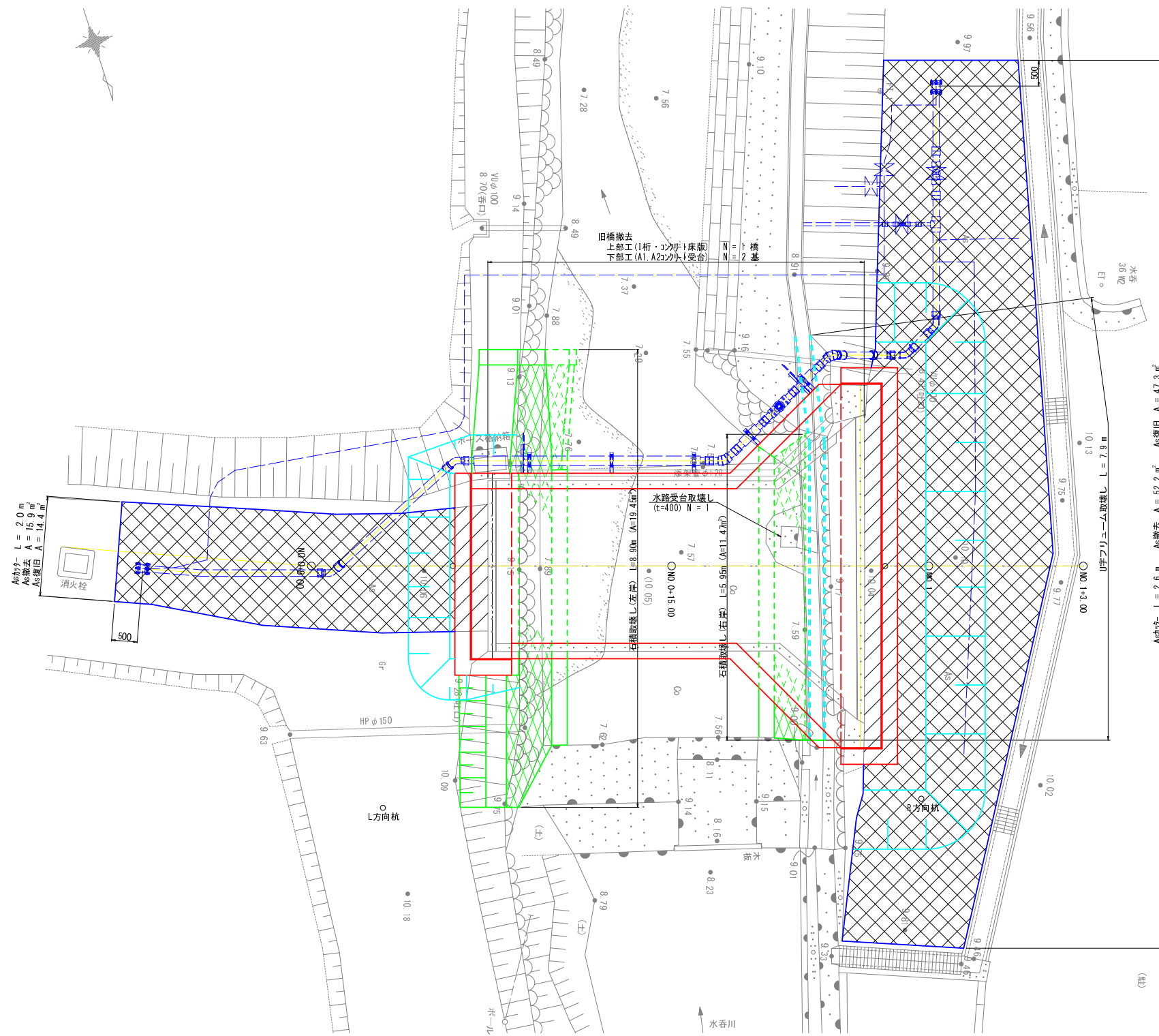


工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水香 地内
図面種類	護岸工詳細図
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 16

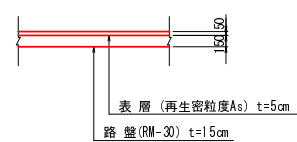


# 撤去詳細図 S = 1/50

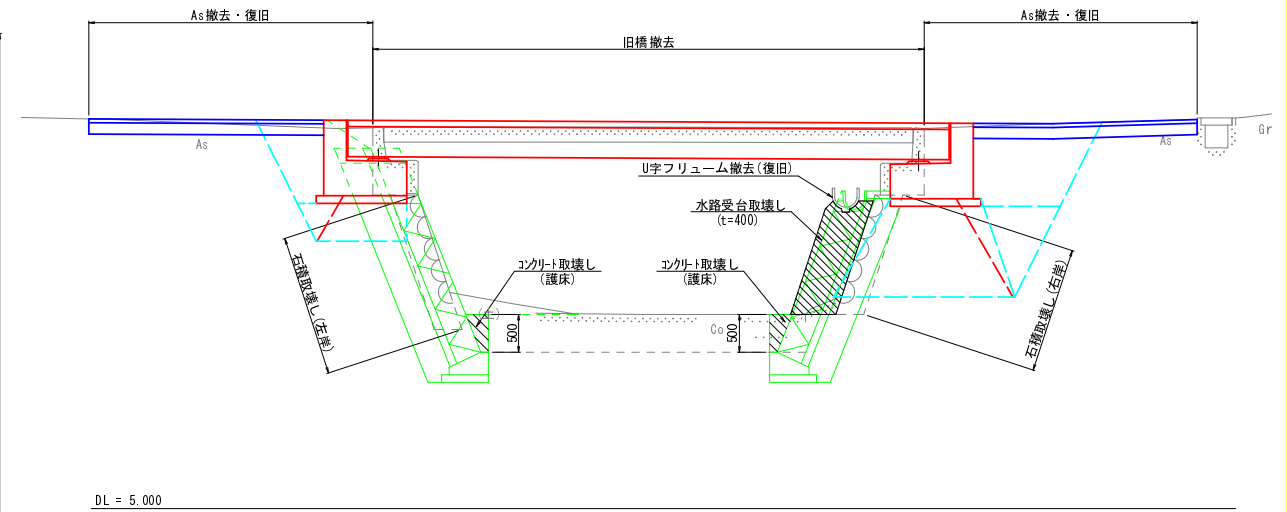
撤去平面図



舗装構成図

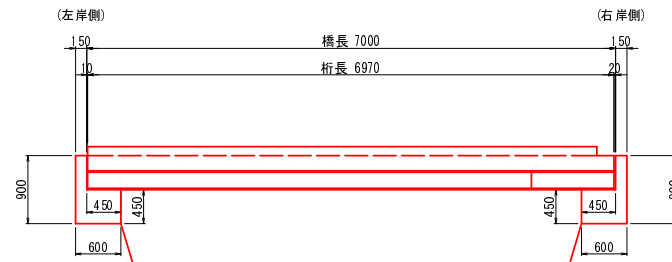


撤去側面図

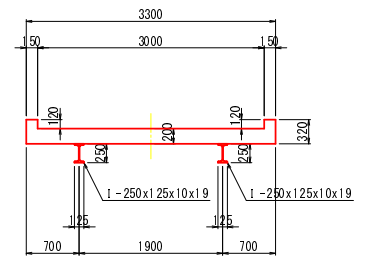


旧橋撤去構造図

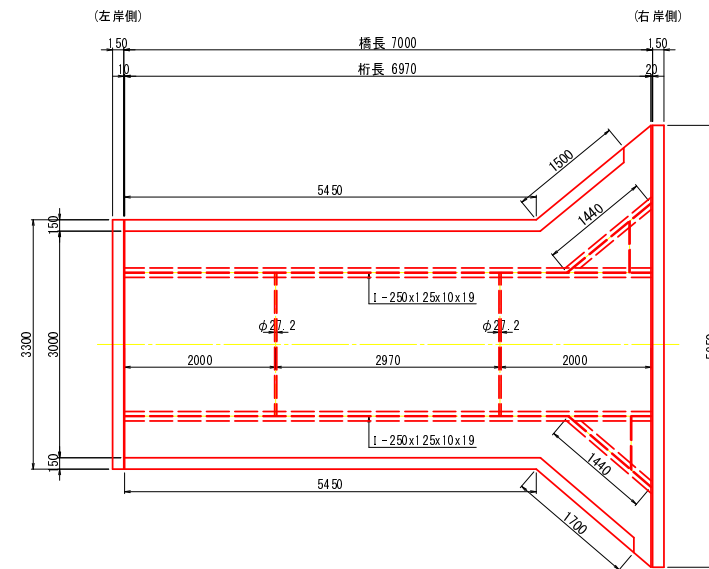
(側面図)



(断面図)



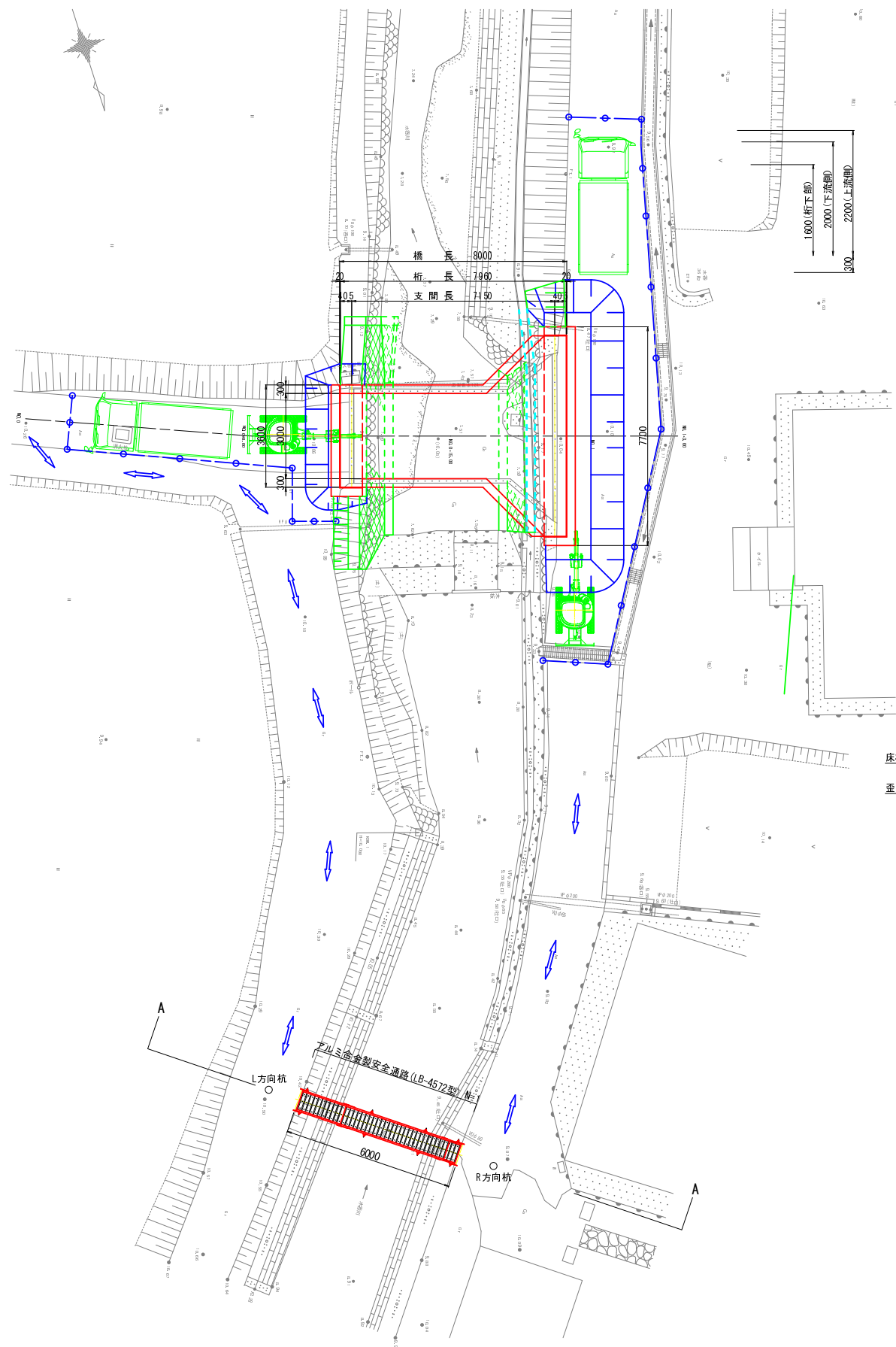
(平面図)



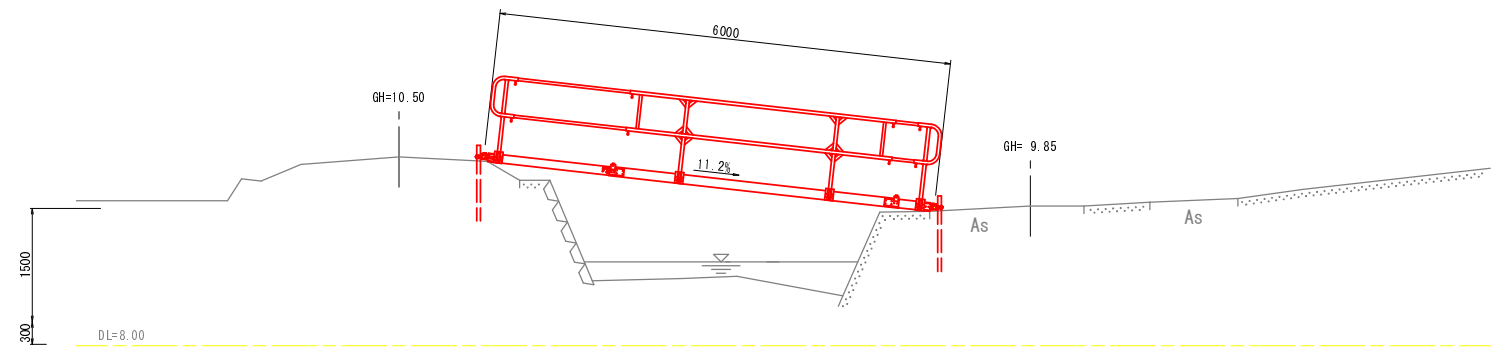
平成29年度	
工事名	社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	撤去詳細図
縮尺	S = 1/50
図面番号	18 葉之内 17

# 施工計画図 (参考図)

平面図 S=1/100

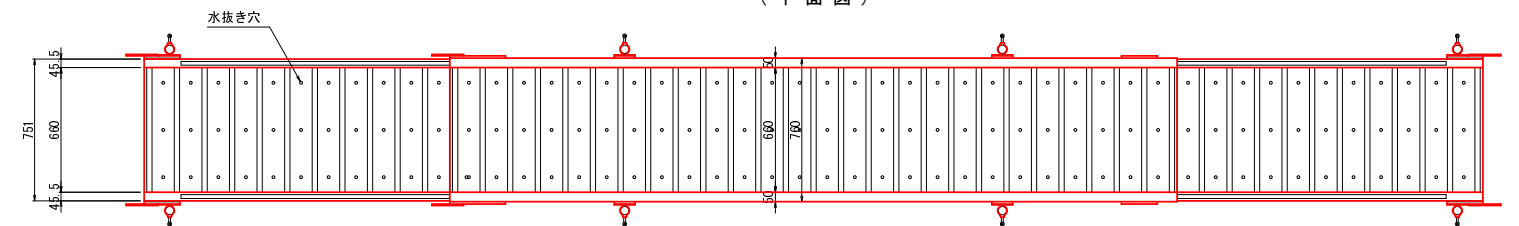


断面 A-A S=1/50

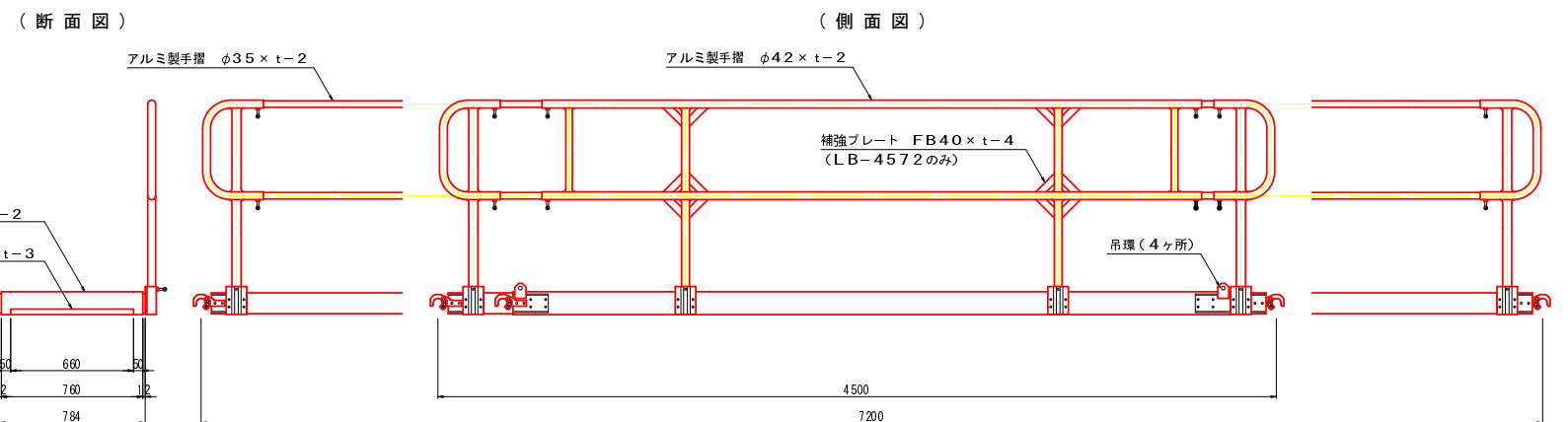


アルミ合金製安全通路詳細図 S=1/20  
LB-4572型

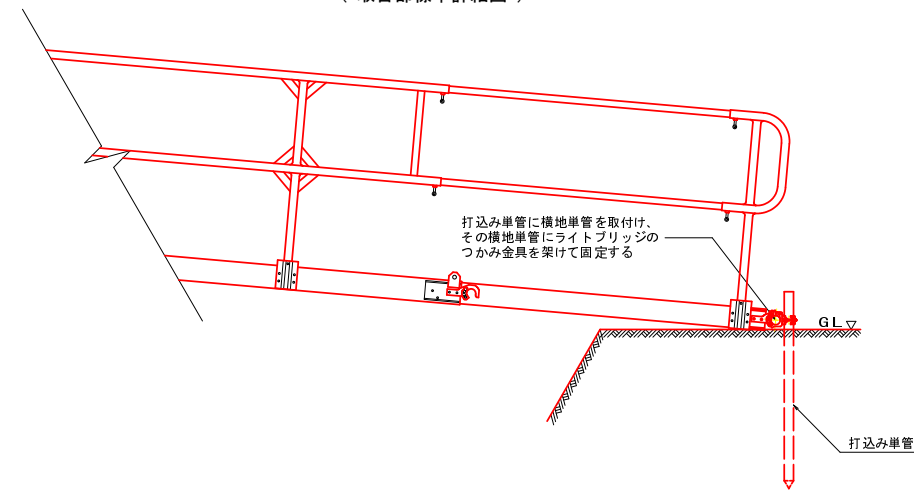
(平面図)



(側面図)



(取合部標準詳細図)



工事名	平成29年度 社会資本整備総合交付金事業 本庄2号橋橋梁架替工事
工事番号	29-A30
施工箇所	船井郡京丹波町水呑 地内
図面種類	施工計画図
縮尺	図示
図面番号	18 葉之内 18